

令和7年度 第1回 鴨川市社会教育委員会議

日時：令和7年7月15日（火） 10時00分

会場：天津小湊支所3階会議室

《会議次第》

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 教育長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 議長・副議長の選出
- 6 報告
 - (1) 令和6年度鴨川市教育委員会生涯学習課事業報告について
 - (2) 令和7年度鴨川市教育委員会生涯学習課事業計画（案）について
 - (3) 鴨川市文化財保存活用地域計画（案）について
- 7 その他（意見交換）
 - (1) 公民館の再編に伴う今後の取組について
 - (2) 令和8年度以降の鴨川市二十歳の集いに係る記念品について
 - (3) 令和8年度以降の安房地区社会教育振興大会の開催方法等について
- 8 その他
- 9 閉会

《配付資料》

会議次第・委員名簿（当日配付）

社会教育委員とは・関係例規（当日配付）

資料1 令和6年度鴨川市教育委員会生涯学習課事業報告

資料2 令和7年度鴨川市教育委員会生涯学習課事業計画（案）

資料3 鴨川市文化財保存活用地域計画（案）について

資料4 公民館の再編に伴う今後の取組について

資料5 令和8年度以降の鴨川市二十歳の集いに係る記念品について

資料6 令和8年度以降の安房地区社会教育振興大会の開催方法等について

その他 令和6年度社会教育委員数調査の結果（全国社会教育委員連合発行）（当日配付）

鴨川市社会教育委員名簿

【設置根拠】 社会教育法第15条第1項・第2項
鴨川市社会教育委員の設置等に関する条例第2条～第4条

【任期】 2年 令和7年6月1日から令和9年5月31日まで

番号	氏名	住所	備考
1	いしい せいいちろう 石井 聖一郎	鴨川市西町	学校教育の関係者「東条小学校校長（市内校長会会長）」 令和7年4月1日～（2期目）
2	やまぐち けんいち 山口 健一	鴨川市横渚	学校教育の関係者「県立長狭高等学校校長」 令和4年5月1日～（3期目）
3	たかはし かずお 高橋 和夫	鴨川市八色	社会教育の関係者「鴨川市子ども会育成連盟推薦」 平成28年6月1日～（6期目）
4	むらた のりゆき 村田 教行	鴨川市浜荻	社会教育の関係者「鴨川市公立学校PTA連絡協議会推薦」 令和7年6月1日～（1期目）
5	たちばな ゆうき 橘 祐樹	鴨川市畑	社会教育の関係者「鴨川市青少年相談員連絡協議会会長」 令和7年6月1日～（1期目）
6	きたもと あやこ 北本 綾子	鴨川市前原	学識経験者 令和3年6月1日～（3期目）
7	いしだ みつじ 石田 三示	鴨川市平塚	学識経験者 平成27年6月1日～（6期目）
8	よしだ あきこ 吉田 明子	鴨川市天津	学識経験者 平成29年6月1日～（5期目）
9	もとよし じゅんじ 本吉 淳二	鴨川市天津	学識経験者 令和3年6月1日～（3期目）

（敬称略）

社会教育委員とは〔社会教育法（抜粋）〕

（社会教育委員の職務）

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- 一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- 二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べる
こと。
- 三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員の身分

社会教育委員の身分は、非常勤の特別職の地方公務員であり、条例の定めるところにより報酬、費用弁償が支給される。（鴨川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例）

【参 考】

- 会議出席：5,000 円/日額
- 費用弁償：市内・外出張は、条例に基づき居住地（勤務地）から片道 2 km を超える場合に支給。

鴨川市社会教育委員の主な活動内容（令和 6 年度実績）

- 安房地区社会教育委員連絡協議会総会【令和 6 年 5 月 17 日（金）：館山市】
- 令和 5 年度教育委員会の点検・評価の実施（生涯学習課所管分）
- 第 59 回千葉県社会教育振興大会【令和 6 年 12 月 5 日（木）：千葉市】
- 鴨川市二十歳の集い【令和 7 年 1 月 12 日（日）：鴨川シーワールド】
- 第 59 回安房地区社会教育振興大会【令和 7 年 2 月 1 日：館山市】
- 第 1 回鴨川市社会教育委員会議【令和 7 年 3 月 13 日（木）：天津小湊支所 3 階】

○鴨川市社会教育委員の設置等に関する条例

平成 17 年 2 月 11 日
条例第 80 号

(設置)

第 1 条 本市に、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)第 15 条第 1 項の規定に基づき、社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

(委員)

第 2 条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会がこれを委嘱する。

(定数)

第 3 条 委員の定数は、15 人以内とする。

(任期)

第 4 条 委員の任期は 2 年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(身分等)

第 5 条 委員は、非常勤とし、別に定めるところにより報酬を支給し、職務を行うための費用を弁償する。

(委任)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、委員の会議その他必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、平成 17 年 2 月 11 日から施行する。

○鴨川市社会教育委員会議運営規則

平成 17 年 2 月 11 日
教育委員会規則第 18 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、鴨川市社会教育委員の設置等に関する条例(平成 17 年鴨川市条例第 80 号)第 6 条の規定に基づき、社会教育委員(以下「委員」という。)の会議運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(議長及び副議長)

第 2 条 委員の会議(以下「会議」という。)には、委員の互選による議長、副議長各 1 人を置く。

(議長及び副議長の任期)

第 3 条 議長及び副議長の任期は、2 年とする。

(議長及び副議長の職務)

第 4 条 議長は、会議を招集し、これを主宰する。

2 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を行う。

(会議の招集)

第 5 条 会議は、必要に応じ議長が招集する。

2 会議を招集するときは、会議開催の日時、場所及び会議に付議すべき事件を通知して行うものとする。

(会議の定足数及び議決)

第 6 条 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、これを開くことができない。

2 会議の議決は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(その他)

第 7 条 この規則に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、議長が会議に諮って定める。

附 則

この規則は、平成 17 年 2 月 11 日から施行する。

令和6年度

鴨川市教育委員会生涯学習課 事業報告

令和6年度 生涯学習係 事業報告

期日	曜日	事業名等	事業内容	参加人数
4月13日	土	鴨川市・東京大学交流事業「野鳥の巣箱をかけよう！」 観察会 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。12月に親子で作成した巣箱の観察会。巣箱の作成・設置、観察会を一貫の事業として実施した。	12人 (保護者含む)
4月22日	月	鴨川市青少年相談員連絡協議会令和6年度総会 ○会場：鴨川市文化体育館2階会議室	令和5年度事業報告・収支決算報告 令和6年度事業計画(案)・予算(案) 役員(理事のみ)改選	27人
5月2日	木	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール(ゴールデンウィーク) ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施した。	32人
5月12日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ○場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及びハウス周辺の草刈作業を実施した。	16人
5月12日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：鴨川市役所4階大会議室	令和5年度事業・決算報告 令和6年度事業計画(案)・予算(案)・表彰ほか	40人
5月14日	火	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ○会場：鴨川市役所4階大会議室	令和5年度事業・決算報告 令和6年度事業計画(案)・予算(案)・表彰ほか	34人
6月2日	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会 ○会場：鴨川市役所4階大会議室	令和5年度事業報告 令和6年度事業計画(案) ほか	23人
6月8日	土	鴨川市・千葉大学交流事業「磯の生き物観察会」 ○会場：千葉大学海洋バイオシステム研究センター ○対象：市内小学4～6年生	磯の生き物の観察を通じて、海や自然の素晴らしさを学ぶことを目的に実施した。	18人(保護者含む)
6月16日	日	少年の日・地域のつどい安房地区大会 ○会場：県立館山運動公園体育館 ○対象：市内小学生	次代を担う青少年が、スポーツ等を通して相互の親睦と友情を深め、青少年として自覚と誇りを高めること、並びに、青少年の健全育成に資するとともに、「少年の日」及び「家庭の日」の普及を図った。	19人(相談員10人、参加者9人)
6月23日	日	安房郡市子ども会育成者講習会 ○会場：鋸南町中央公民館 ○対象：安房郡市子ども会育成者及び指導者	子ども会の意義や育成者の役割を理解し、育成者・指導者に必要な知識・技術の習得と子ども会活動の振興を図った。	14人
7月7日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場及び種目：江見小学校体育館(ミニバスケットボール) ○対象：市内小学生	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに青少年相互の交流親善を図った。	47人(相談員9人、参加者38人)
7月14日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場及び種目：鴨川市総合運動施設ソフトボール場(ソフトボール) ○対象：市内小学生	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに青少年相互の交流親善を図った。	41人(相談員6人、参加者35人)
7月16日	火	鴨川市・城西国際大学交流事業「第1回公開講座」 ○会場：城西国際大学 千葉東金キャンパス ○テーマ：「健康体力づくり講座：室内用グランドゴルフを楽しもう！」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図った。	11人

期日	曜日	事業名等	事業内容	参加人数
7月17日	水	第1回社会教育委員会議 ○会場:天津小湊支所3階会議室 ○対象:社会教育委員	令和5年度鴨川市教育委員会生涯学習課事業報告について 令和6年度鴨川市教育委員会生涯学習課事業計画について ほか	延期
7月19日	金	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール (学校夏期休業) ○場所:安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施した。	40人
7月20日 ～ 9月8日	土 ～ 日	青少年相談員夏期パトロール ○場所:海岸及び各イベント会場周辺並びに市内各地区	子どもたちに対する防犯活動及び犯罪の発生抑止活動として実施した。	26人
7月27日 ～ 28日	土 ～ 日	鴨川市子ども会育成連盟ジュニアリーダー講習会 ○会場:千葉県立鴨川青少年自然の家 ○対象:市内小学校6年生	市内子ども会の6年生を集め、団体行動を通して親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の高揚を図ることを目的として実施した。	31人
7月30日 ～ 8月9日	火 ～ 金	青少年海外派遣事業 ○派遣先:アメリカ合衆国ウィスコンシン州マニトワック市 ○派遣者:市内在住の高校生及び中学生	青少年を海外に派遣し、訪問先の青少年との親善及び交流等を通じて訪問国への友好と理解を深めるとともに、青少年の国際的視野と国際感覚豊かな人間の育成に資することを目的として実施した。	6人
8月22日	木	鴨川市・早稲田大学交流事業「おもしろ科学実験教室」 ○会場:鴨川市文化体育館 ○対象:市内小学生	早稲田大学理工学部が来鴨し、小学生を対象に科学の楽しさを知ってもらうための交流事業。	180人
9月7日	土	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール(鴨川地区合同祭) ○場所:祭礼巡行コース	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施した。	34人
9月15日	日	鴨川市公立学校PTA連絡協議会バレーボール大会 ○会場:小湊さとうみ学校 ○対象:市内PTA会員バレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して市内幼小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	3チーム以内のため実施せず
9月28日 10月12日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「マニトワック市との折り紙交換会」 ○会場:亀田医療大学・田原小学校理科室	国際姉妹都市であるアメリカ合衆国マニトワック市の児童と折り紙の交換会を行う交流事業。	98人
9月28日	土	鴨川市・城西国際大学交流事業「第2回公開講座」 ○会場:鴨川市郷土資料館 文化財センター ○テーマ:「中欧ヨーロッパとハンガリーの事情」―過去と現在、そして未来への展望―	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図った。	16人
9月29日	日	安房郡市PTAバレーボール大会 ○会場:県立館山運動公園体育館 ○対象:安房郡市内PTAバレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して安房地方小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図った。	3チーム
10月14日	月・祝	鴨川市・早稲田大学交流事業「早稲田大学キャンパスツアー」 ○場所:早稲田キャンパス ○募集数:20名(先着順)	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深めた。	6人 (保護者含む)
10月20日	日	鴨川市子ども会育成連盟モルック大会 ○会場:鴨川市文化体育館 ○対象:市内小学1～6年生	スポーツを通じて明るく健全な精神と体力作りを目指し、各小学校の垣根を越えた友情を深めることを目的に実施した。	34人

期日	曜日	事業名等	事業内容	参加人数
10月26日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「タグラグビーフェスティバル」 ○会場：鴨川市文化体育館・サッカー場	タグラグビーを通じた異なる学校の児童の交流。	84人
11月9日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「ウォークラリー大会」 ○会場：千葉県立鴨川青少年自然の家	ウォークラリーを通じた異なる学校児童の交流。	98人
11月10日	日	鴨川市・東京大学交流事業「東京大学キャンパスツアー」 ○場所：本郷キャンパス	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深めた。	13人
11月16日	土	第73回千葉県PTA研究大会いちばら大会 ○会場：市原市民会館 ○対象：PTA会員	県下PTA会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によって会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努めた。	13人
11月24日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会 ○会場：鴨川市役所4階大会議室 [第1部] 青少年健全育成作文・標語の部表彰・授賞式 [第2部] 青少年育成指導者研修会	明るい地域や家庭づくりのほか、いじめの撲滅、青少年の非行防止等をテーマとした作文・標語の表彰・発表や青少年育成指導者研修を通じて、青少年問題に対する地域社会での様々な取り組みや方策を探ることで、地域住民の意識を高め、もって青少年健全育成の推進を図ることを目的に実施した。	111人
11月24日	日	鴨川市・東洋大学交流事業「東洋大学講師派遣事業講演会」 ○会場：鴨川市役所4階大会議室 ○テーマ：「スポーツコーチング」「教える」から「学ぶ」へ	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図った。	63人
11月26日 ～ 28日	火 ～ 木	中学生職場体験学習 ○場所：市内公共機関・企業・店舗 ○対象：市内中学2年生	市内中学2年生が一斉に、市内において1～3日間の職場体験学習を実施した。	177人
11月30日 ～ 12月1日	土 ～ 日	安房郡市子ども会育成連盟ジュニアリーダー認定講習会 ○会場：千葉県立鴨川青少年自然の家 ○対象：市内子ども会会員5～6年生	子ども会ジュニアリーダー（初級）に必要な知識及び技能を習得するための講習会。レクリエーションやウォークラリー等を通して親睦を深めるとともに、救急法について学び、地域のリーダーとしての自覚を高めた。	9人
11月30日 ～ 12月1日	土 ～ 日	鴨川市公民館まつり	市内各公民館で活動しているクラブ・サークルの活動成果を発表・展示し、地域住民に公民館活動の広く理解を図った。	792人
12月5日	木	第59回千葉県社会教育振興大会 ○会場：千葉県総合教育センター ○対象：社会教育関係者（議長、事務局）	社会教育の振興に向けて研究を深めるとともに、一層の進展を目的に開催した。	2人
12月7日	土	鴨川市子ども会育成連盟「ドッジボール大会」 ○会場：鴨川市文化体育館 ○対象：市内小学1～6年生	スポーツを通じて明るく健全な精神と体力作りを目指し、各小学校の垣根を越えた友情を深めることを目的に実施した。	84人

期日	曜日	事業名等	事業内容	参加人数
12月14日	土	鴨川市・東京大学交流事業「野鳥の巣箱をかけよう！」 巣箱作成会 ○会場:東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野鳥の巣箱を作り設置し、来春の巣箱観察までを一貫の事業として実施した。	11人 (保護者含む)
12月16日	月	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール (学校冬期休業) ○場所:安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施した。	39人
令和7年 1月12日	日	令和6年度 鴨川市二十歳の集い ○会場:鴨川シーワールド ○対象者数:257人 (平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの方。令和元年度市内中学校を卒業された方など市内出身者)	20歳になる若者に向け市として祝意を示す式典。対象者による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行った。シーワールド会場の式典は22回目。	161人参加
1月25日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「ポッチャフェスタ」 ○会場:鴨川市立江見小学校	ポッチャを通じた異なるスクールの児童の交流。	84人
2月1日	土	第59回安房地区社会教育振興大会 ○会場:千葉県南総文化ホール ○対象:社会教育関係者	功労者表彰(本市2名)、教育講演、決議文採択	40人
2月8日	土	鴨川市・城西国際大学交流事業「第3回公開講座」 ○会場:鴨川市郷土資料館 文化財センター ○テーマ:「分断の進む世界～グローバルサウスのゆくえ～」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図った。	12人
3月2日	日	鴨川市子ども会育成連盟「ウォークラリー大会」 ○場所:鴨川市文化体育館周辺6.0kmコース	ウォークラリーを通じて自然に親しみながら、子どもたちの体力づくりと仲間づくりの充実を図った。	44人
3月13日	木	令和6年度 第1回社会教育委員会議 ○会場:天津小湊支所3階会議室 ○対象:社会教育委員	令和6年度鴨川市教育委員会生涯学習課事業報告(見込)について 令和7年度鴨川市教育委員会生涯学習課事業計画(案)について ほか	10人
3月24日	月	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール (学校春期休業) ○場所:安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施した。	37人
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場:天津小湊公民館家庭教育相談室、市内公民館等 ○対象:市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員:2人	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施した。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行った。	
	土曜日等	放課後子ども教室(土曜スクール)推進事業 ○対象:小学1～6年生 ○指導者:市内(各地域)のボランティア ○教室:田原土曜スクール、西条土曜スクール、エンジョイスクール鯛(天津小湊小)、江見小わくわくスクール、Weekend School 未来塾(長狭小)、東条なごやかスクール、鴨小スマイルスクール	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行うことで、地域を愛する心の育成と体の健やかな成長を図ることを目的として実施した。	

令和6年度 文化振興係 事業報告

期日	事業名	事業内容	会場	参加人数
4/9(火)～ 29(月・祝)	鴨川市郷土資料館展覧会「鴨川市 所蔵絵画コレクション」第2期	鴨川市が所蔵する絵画を3期に分けて紹介。 鴨川市にゆかりのある画家や著名な画家の作 品を展示。	郷土資料館	124人
5/2(木)～ 26(日)	鴨川市郷土資料館展覧会「鴨川市 所蔵絵画コレクション」第3期	鴨川市が所蔵する絵画を3期に分けて紹介。 鴨川市にゆかりのある画家や著名な画家の作 品を展示。	郷土資料館	177人
8/14(水)～ 9/29(日)	収蔵資料展「菓子木型～美しい和菓 子のカタチ～」	郷土資料館で収蔵している菓子木型を、型抜 きした模型とともに展示。併せて、和菓子の歴 史や人の一生と和菓子の関係などを紹介。	郷土資料館	140人
①11/2(土) ～4日(月・振休) ②11/8(金)～10 日(日) ③11/15(金) ～17日(日)	第53回鴨川市文化祭	鴨川市文化協会主管。市民の日頃の文化活 動の成果と力作を展示。 資料館を会場に、3週に分けて開催。	郷土資料館	1,161人
11/23(土・祝)	第49回鴨川市民音楽祭	日頃、音楽活動をしている団体・個人の発表 する場を提供し、幅広い豊かな人間性を養うこ とを目的に開催。	文化体育館	723人
未定	アート鑑賞ツアー	東京近郊で開催されている大規模な展覧会 等の見学を通して、市民が芸術・文化に触れる 機会を提供することを趣旨として実施。	未定	中止
通年	資料館展示室貸出	市民の発表の場として、郷土資料館展示室 の貸出利用を促進。	郷土資料館	3団体
	鴨川市郷土資料館公式X(旧 Twitter)による情報提供	鴨川市郷土資料館の利用情報、開催イベン ト、市内の歴史、文化、芸術その他関連情報を 発信し、利用促進、文化振興の意識醸成と活 動促進を図る。	郷土資料館	フォロワー数 514人

令和6年度 鴨川市立図書館 事業報告

期日	事業名等	事業内容	会場	参加人数
毎月第2(木)	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 対象:0歳から3歳位まで	赤ちゃんをおひざにだっこして1対1で読み聞かせるなど、絵本に直に触れ、親しんでもらうことを目的としたおはなし会。手遊びやわらべ唄、保護者向けに赤ちゃん絵本の紹介なども実施した。	図書館	11回実施 229人
毎月第3(土)	～定例行事～ 「なかよしひろばおはなし会」 対象:幼児から小学校低学年まで	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの他、季節に合わせた簡単な工作なども取り入れたおはなし会。図書館から遠い地域に住む方も参加できるようにと分室で実施。	大山公民館 図書室	12回実施 57人
毎月第4(土)	～定例行事～ 「おはなしひろば」 対象:4歳位から小学校低学年まで	紙芝居やパネルシアターなどを取り入れた読み聞かせ会。季節に合わせた折り紙工作も実施した。	図書館	10回実施 102人
6月13日(木) 9月28日(土)	「ぬいぐるみのおとまり会」 対象:乳幼児から小学校低学年まで	子ども達の大切なぬいぐるみを一晩図書館でお預かりし、夜の様子を写したアルバムやぬいぐるみが選んだ絵本を持ち帰り、図書館に親しんでもらった。初の試みとして「おひざにだっこのおはなし会」と「おはなしひろば」で併せて実施した。	図書館	5人 9人
6月23日(日) 11月3日(日・祝)	「子ども1日図書館員」 対象:市内小学3年生から6年生まで	図書の分類や配架の仕方、カウンター業務など図書館の仕事を通して本の大切さを学び、読書の楽しさを感じてもらった。	図書館	10人 6人
8月3日(土) 8月4日(日)	「図書館こどもフェスタ」 対象:市内幼児から小学生まで 講師:吉田富子氏(鴨川市在住)	図書館の本を利用した工作や紙芝居、図書館探検など図書館全体を使っ ての夏休み子ども向け行事。 1日目はおはなし会・工作・カルタを実施。2日目は講師をお招きして「オーシャンボトル」作りを実施した。	図書館	42人 32人
8月11日(日・祝) 12月8日(日) 12月15日(日)	「映画上映会」 対象:小学生から成人一般まで ～平和を考える上映会～ 『小さい潜水艦に恋をしたでかすぎるクジラの話』 ～名作とふれあう上映会～ 『デフ・ヴォイス 前編・後編』	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への関心を高める事を目的に実施した。	図書館	20人 14人 13人
8月24日(土)	「世界の絵本を楽しもう」 対象:幼児から小学校低学年まで	小学校に英語教育や英語活動が本格的に取り入れられる中、幼い頃から国際理解を深める機会の提供を目的に実施した。	図書館	20人
9月15日(日) 1月26日(日)	「俳句講座」 対象:成人一般 講師:東國人氏(南房総市在住) 『入門編』 『中級編』	古典文学や伝統芸能に親しむ機会として実施した。	図書館	13人 11人

期日	事業名等	事業内容	会場	参加人数
10月8日(火) 3月11日(火)	「お話を楽しむ会」 対象:成人一般 『三月十日』小川哲／著 『妻が椎茸だったころ』中島京子／著	成人を対象とした朗読会。短編小説やエッセイ、郷土の民話などを朗読。 ※「出張お話を楽しむ会」の実施 しらかば会(田原公民館)より依頼があり、鴨川の民話を3話朗読。 げんき花笠(江見公民館)より依頼があり、昔話を2話朗読。	図書館	7人 7人
10月27日(日)	「文学講座」 『源氏物語は「若紫」から始まった』 講師:河地修氏 対象:成人一般	文学に親しむ機会として実施した成人向け講座。東洋大学名誉教授の河地先生をお招きし、大河ドラマの紫式部に関連した題材で講話を開催した。	図書館	29人
12月1日(日)	「本のリサイクル市」 提供冊数:約 4,700冊 1人10点まで 対象:図書館利用者	利用者等より寄贈いただいた図書のうち、図書館として受け入れしなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効活用を図った。	図書館	242人
12月14日(土)～ 26日(木)	「本の福袋」 対象:図書館利用者 配布数:大人用30袋 子ども用30袋	図書館職員が選んだ本をテーマごとに3冊ずつ詰めて貸出。どんな本が入っているかわからないという楽しさと、普段自身では選ばない本を読んでもらうことで、他分野の図書の利用の増加を目指した。	図書館	60人
1月4日(土)～9 日(木)	「開けましておめでとう袋」 対象:図書館利用者 配布数:104袋	「本のリサイクル市」で残った本の中で、再利用可能な図書を2冊ずつ袋につめてプレゼント。更なる資源の有効活用を図った。	図書館	104人
通年	「赤ちゃんに絵本の贈り物」事業 対象:市内で生まれた0歳児 協力:子ども家庭センター等	子ども家庭センター、民生委員・児童委員により行事の説明資料と引換券を配布。引換券を持参のうえ図書館へ来館した際、記念バッグと絵本1冊、「赤ちゃんにおすすめの絵本」リストをプレゼント。絵本を介して親子の絆を深めてもらうことを目的に実施した。	図書館	対象者数 127人 引換人数 86人 引換率 67.7%
	「公民館図書館分室の運営」 曾呂公民館 平成23年度開設 大山公民館 平成23年度開設 江見公民館 平成24年度開設 天津小湊公民館 平成25年度開設	図書館から遠い地域の住民の方へのサービスとして、公民館に図書館の分室を設置している。実用書やベストセラー本、児童向けには絵本や文学本の他に学習用図書も置き、勉強の場としての活用も図っている。	曾呂 大山 江見 天津小湊	登録105人 蔵書約800冊 登録200人 蔵書約2,650冊 登録97人 蔵書約800冊 登録258人 蔵書約4,550冊
	「公民館予約本受け取りサービス」 対象:図書館利用者	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けし、市民の利便性を高めた。	各公民館	101件 252冊
	「小・中学校配本図書事業」 対象:市内小学校7校 市内中学校3校	小中学校の児童・生徒の読書力の向上と読書の習慣づけを目指し、図書館から推薦する図書を配本。前期、後期と2回の入れ替えをし、読書活動の推進を図った。 各小学校には100冊から200冊ずつ、中学校には各クラスに40～50冊ずつ配本した。	鴨川中 長狭中 安房東中 鴨川小 東条小 西条小 田原小 長狭小 江見小 天津小湊小	14クラス 3クラス 3クラス 200冊 200冊 150冊 100冊 150冊 150冊 150冊

令和6年度 鴨川市各公民館 事業報告

中央公民館

利用件数: 1,320件

利用者数: 12,838人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
おらが学	4回	61人	・第1回 鴨川の牧場を巡る(座学) ・第2回 おらがかもがわの文化財(座学) ・第3回 嶺岡牧を巡る(現地見学) ・第4回 おらがかもがわの文化財(現地見学)
生活書道	4回	28人	・第1回 止めやはねといった基本の練習 ・第2回 お祝い用箸置きを作成 ・第3回 箸置きの作成及び年賀状の練習 ・第4回 年賀状の作成
楽しい歌声教室	7回	219人	・第1回 春夏の歌 ・第2回 夏の歌 ・第3回 夏の歌 ・第4回 秋の歌 ・第5回 秋の歌 ・第6回 秋冬の歌 ・第7回 市民音楽祭参加
絵画・ポスター教室	2回	15人	・第1回 絵画・ポスター制作(小学1～3年生) ・第2回 絵画・ポスター制作(小学4～6年生)
小学生書道教室	1回	6人	習字(半紙)の制作(小学3～6年生)
家庭教育学級	2回	68人	・第1回 ヤクルトおなか元気教室 ・第2回 はじめての剣道
計6教室	計20回	計397人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)		活動内容	
37団体		・囲碁・合唱・山岳会・太極拳・3B体操・英会話・中国語・ピラティス・フラダンス・フォークダンス・ちぎり絵・日本語・サロン・民謡・社交ダンス・卓球・福祉・語学・俳句・古文書・民謡民舞・カラオケ・マンドリン・切り絵・茶道・七宝焼き・大正琴・詩吟・ボランティア・フラワーアレンジメント・日本舞踊・給食ボランティア	

東条公民館

利用件数: 1,056件

利用者数: 8,410人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
健康ヨガ教室	5回	108人	リラックスした状況のもと、音楽を聴きながら講師の先生の説明と動きにあわせ、基本的なヨガの動きと呼吸法を体験した。参加者の気持ちが落ち着いており、穏やかな表情となり、健康づくりに役立っていると感じる。
スローエアロビ教室	5回	58人	講師の先生の指示で、音楽に合わせてゆっくりとしたペースであるが、リズムカルな動きが続き楽しく感じられる。参加者の体力にあった運動量を確保している。運動の終わりにはストレッチも取り入れ、高齢者の実態に即した内容である。
小学生身体づくり教室「身体を動かす楽しさを感じよう」	5回	93人	[第1回]立ち幅跳び [第2回]ボール投げ [第3回]スタートの仕方 [第4回]*台風のため中止 [第5回]短距離走
白磁の絵付けと折り紙教室	2回	15人	白磁の絵付けと折り紙を使った作品づくりの二つを行った。講師の先生が作業しやすいように一人一人にきめ細かく準備をしてくれたため、誰でも時間内に作品を仕上げる事ができた。参加者は自分の作品に満足している様子であった。

ちよこつと街歩き教室 (前期・後期)	5回	107人	安房・夷隅地域で5km位の街歩きを行い、四季折々の風景を楽しんだ。 【前期】第1回 名水の里、久留里を歩く 第2回 鵜原理想郷を訪ねる 第3回 大房岬の戦争遺跡を巡る 第4回 吉保梅の里～南小町河津桜を楽しむ 第5回 城山公園～渚の駅たてやま
スマイル歌声教室	6回	110人	・鴨川市民の歌「夢よ、とどけ」・島原の子守歌 ・琵琶湖周航の歌・私を野球につれていって・旅愁・紅葉 ・ゴンドラの歌・聖夜 Holy Night 市民の歌、童謡等時期に合わせた曲やなじみのある曲をみんなで心を合わせ、ユニゾンや二部合唱で楽しく歌うことができた。
いきいき教室 (前期・後期)	2回	58人	(前期) 鴨川市や南房総市にある天然記念物に指定された巨木・銘木や群生地を訪れた。 (後期) 安房地方にあるパワースポットといわれる、お寺や神社(崖観音、洲崎神社、安房神社)を巡った。
よしなりの健康講座 ～健康寿命は延ばせる区～	4回	38人	食生活と健康寿命の関係を家森幸男教授の調査・資料を基に説明をした。短命の地域は塩の摂取量が多く、健康寿命の長い地域はマグネシウムを多くとっている。 マグネシウムが多く含まれる食品は海藻類、ナッツ、魚、豆類、果物、乳製品がある。健康寿命を延ばすための食事について学ぶことができた。
座禅 & ヨガ入門教室	3回	48人	座禅に関しては呼吸方法、姿勢、足の組み方について教えていただき、座禅の体験をしていった。ヨガに関しては呼吸を整えながら、無理をしない動きでゆっくりとポーズをとっていった。休息のポーズもヨガの基本の型であることを強調していた。
鴨川再発見！長狭の歴史を紐解く(主基斎田・大山不動尊・明治神宮)	3回	110人	1回目は主基斎田の歴史や明治神宮につながる行事について実際に主基斎田を見学しながら学んでいった。また、亀田酒造でも白酒等明治神宮に関わる取り組みについて見学をしていった。2回目は大山不動尊の歴史について、実際に不動尊を訪れて、金本住職より説明していただいた。普段は見ることのできない本殿内部も見ることができた。3回目は東京の明治神宮に行き、明治神宮について詳しく説明していただいた。聖徳美術館を訪れることもでき、主基斎田の歴史的価値について再認識することができた。
家庭教育学級	1回	95人	ウェルネススポーツ鴨川杉本匠インストラクターの指導の下、認定こども園OURSの先生方のサポートをいただいて、親子が楽しく身体を動かすことができた。 アイスブレイク、親子動物体操、親子でしっぽ取り、親子で色取り、スライドジャンプと親子で協力したり競争したりするゲームを中心に活動を行った。 普段の授業参観では、園児の様子を見ていることが多いが、今回は一緒に活動することが中心で、保護者の方もとても楽しんでいる様子が見られた。
自由研究・工作お助け教室	1回	6人	まずは理科の楽しさ、面白さを感じてもらうことを第一に内容を考えた。男子児童ということで、動くおもちゃに興味を示していた。講師からは動かす仕組みを紹介するなど、少しでも発展的に工夫しようとする意欲を高めるよう働きかけていた。
計12教室	計42回	計846人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)		活動内容	
28団体		・囲碁・パッチワーク・社交ダンス・つるし飾り・子育て支援・健康麻雀・水彩画・料理・エアロビクス・篆刻・書道・フラダンス・3B体操・サロン・製菓・合唱・学習支援・蘭の育成・竹細工・給食ボランティア・国際交流	

西条公民館

利用件数：403件
利用者数：4,285人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
リフレッシュ体操教室	5回	72人	ストレッチ体操やセルフマッサージで、体をほぐし体幹の矯正などを行った。また、各種のツボを学習し、健康づくりと心身のリラックスを図った。
生き生き教室	2回	62人	・あじさい屋敷の見学、あられちゃん家工場直売所で昼食 ・ホキ美術館の見学
家庭教育学級	2回	133人	・「親子で楽しむふれあい遊び」・「親子でパッキング」
健康ヨガ教室	4回	65人	呼吸法を大切にストレッチ体操、各種のヨガのポーズを学んだ。全身のストレッチでストレスの解消と心身のリラックスを図った。
一万歩ウォーキング教室	1回	24人	・勝浦市遠見崎神社、八幡岬公園等を巡った。 ・2回計画したが、1回目が雨天のため中止となった。
スローエアロビック教室	5回	64人	音楽に合わせた有酸素運動とストレッチ体操で健康づくりを行った。適度な運動量で爽快な気持ちになり、元気増進につながった。
計6教室	計19回	計420人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)		活動内容	
18団体		・ハーブ・クラフト・ドライフラワー・尺八・吹矢・着付け・エアロビクス・竹わら細工・サロン・研究会・配食・フラワーアレンジ・和裁・交流会・愛好会・フットボール・家族会	

田原公民館

利用件数：426件
利用者数：3,481人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
自然と文化教室	2回	74人	・千葉港巡り観光船、千葉ポートタワー ・成田山新勝寺
家庭教育学級	2回	95人	・親子で楽しむふれあい遊び ・おなか元気教室
エアロビック教室	5回	83人	音楽にあわせた有酸素運動とストレッチ体操で体がほぐれ運動後の爽快感など、何よりも気持ちがリフレッシュできた。
房州の名山を行く教室	2回	66人	・坊滝、大日山、雛の里 ・富山、吉井の大井戸
健康ヨガ教室	5回	80人	呼吸法を大切にストレッチ体操、各種のヨガのポーズを学びストレスの解消と心身のリラックスを行い、血行もよく顔も明るくなっている様子がうかがえる。
ピラティス教室	5回	82人	体幹のインナーマッスルを鍛え、脊柱の柔軟性を高め、腰痛・肩こりの軽減、体の歪みや癖を改善出来たようで、体が軽くなったような感じがしたとのこと。
計6教室	計21回	計480人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)		活動内容	
13団体		・将棋・研究会・押し花・革工芸・水墨画・給食ボランティア・サロン・太極拳・エアロビ・着付け・ふれあい活動	

大山公民館

利用件数：309件
利用者数：3,061人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
野草活用講座	3回	29人	身近で見つかる食べられる野草の見分け方のほか、調理を通じて野草の利用法や効能等を学んだ。
白磁の絵付けと折り紙教室	3回	30人	白磁の皿やマグカップに転写シートで絵付けした食器づくりと折り紙を使った花などを制作した。

初心者スマホ教室	4回	35人	スマホの基本知識や操作等を指導いただいたほか個々の分からない部分にも対応していただいた。
自然な手当法講座	2回	16人	季節の変わり目のちょっとした体の不調について、家庭にあるものや庭に生えている植物などで出来る対処法などを学んだ。
珈琲を楽しむ教室	1回	16人	自宅で淹れる珈琲が、いつもより美味しくなるように、珈琲に関する知識やちょっとした淹れ方のコツなどを学んだ。
計5教室	計13回	計126人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)	活動内容		
13団体	・短歌・給食ボランティア・編物・書道・気功・そばうち・3B体操・子育て・手芸・音頭・福祉・読み聞かせ・気功		

吉尾公民館
利用件数：340件
利用者数：2,783人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
健康寿命は延ばせる～共に考えよう健康法～	4回	42人	「元気で百歳まで」という大きなテーマで、各回ごとに健康法を学んだ。参加者からの質問等にも対応していただいた。
アートフラワー体験教室	5回	54人	造花やビーズを使用して、ピンセットやグルーガンを駆使し、季節ごとにオリジナルなフラワークラフトを制作した。
家庭教育学級	2回	109人	こども園・保護者代表と協議し、第1回は、保護者を対象に「こどもの発達に応じた接し方」について講義を行い、第2回は、園児と保護者で一緒になって、リース作りを行った。
計3教室	計11回	計205人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)	活動内容		
11団体	・日本画・ヨガ・サロン・囲碁・3B体操・給食ボランティア・茶道・パソコン・洋楽		

主基公民館
利用件数：284件
利用者数：2,244人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
足から元気教室	5回	34人	足指力や足裏のアーチの大切さを知り、自宅で出来るストレッチ・貯筋体操・ポールを使ったウォーキングの方法などを学んだ。
水引手芸教室	5回	66人	贈答の場面で使われる水引を使って、季節を感じられるアクセサリやブローチなど雑貨を制作した。
計2教室	計10回	計100人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)	活動内容		
15団体	・ヨガ・楽器・手芸・3B体操・食育・給食ボランティア・竹彫刻・絵てがみ・シャドーボックス・エンジョイフラワー・そば打ち・竹細工・からくり・造花・子育て		

長狭地区共催

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
ふれあい粋(いき)・活(いき)教室	3回	97人	・木更津駐屯地及び東京湾観音の見学 ・袖ヶ浦市郷土博物館及び木更津高蔵寺の見学 ・市川市文学ミュージアム及び県立現代産業科学館の見学
計1教室	計3回	計97人	

江見公民館

利用件数：361件

利用者数：3,166人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
スマートフォン教室	3回	14人	スマートフォンを持っているが使い方がよくわからない方が参加した。1回目はマナーモードやライトを含めた基本操作を中心に学んだ、2回目、3回目は地図アプリの操作や、アプリのインストール、カメラの撮影や加工なども学んだ。使いこなすようになるには個人差が大きかった。
やさしいピラティス教室	5回	44人	ピラティスの基本の動きや胸式呼吸についての説明を受けた後、講師の演示やアドバイスを受けながら実際に運動した。自分の筋力、柔軟性に合わせた全身運動で姿勢を改善し、正しい呼吸を学び、心の充実感を高めることができた。
石像物でたどる江見の歴史教室	1回	7人	前郷土資料館館長の石川氏を講師に江見地区に残る石造物の映像などを紹介してもらい江見の歴史について学ぶことができた。
計3教室	計9回	計65人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)		活動内容	
11団体		・詩吟・ちぎり絵・エアロビクス・給食ボランティア・手話・編物・3B体操・ストレッチ・ポーセラーツ・絵手紙	

太海公民館

利用件数：423件

利用者数：3,312人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
磯釣り教室	2回	14人	安全面やトイレを考慮し、漁港中心に小物の魚をねらった。全4回計画したが、雨で2回中止になってしまった。しかし、参加した仲間と釣り糸を垂れ、自然に浸る楽しさを体験させることができた。
ふとみ落語・講談教室	5回	104人	「南房総三龍亭」代表の三龍亭千公氏による生の落語と講談を聴くことができた。8月の会では小学生によるキッズ落語も行われた。
苔玉教室	1回	10人	中央に植物を入れ、丸くした土の周りを苔で覆い糸で巻くことで苔玉を作ることができた。土と苔に触れ自然に親しむことができた。
計3教室	計8回	計128人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)		活動内容	
12団体		・リズム体操・日本舞踊・フラダンス・絵画・マンドリン・給食ボランティア・社交ダンス・パソコン・俳句・3B体操・尺八・ボランティア	

曾呂公民館

利用件数：438件

利用者数：3,482人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
家庭教育学級	2回	119人	・防災教室 災害への備え ・親子で楽しく体を動かそう
健康ヨガ教室	6回	96人	呼吸法を大切にしたりヨガの動きで、血行を促進し心身をリラックスさせる等、季節に合わせたポーズを取り入れ楽しみながら健康づくりをすることができた。
「石造物でたどる曾呂の歴史」教室	1回	15人	前郷土資料館館長の石川氏を講師に石造物の映像などを紹介してもらい曾呂の歴史について学ぶことができた。今の太海地区の一部分も曾呂であったことや、今も残る独特な地名のいわれを知ることができた。
フラワーアレンジメント教室	5回	56人	季節に合わせた花をアレンジしたり、ハンドメイド小物製作を体験することで花を生ける楽しみを体験できた。
生き生き教室	1回	30人	鋸山を敷地とする日本寺の、日本一と言われる大仏や百尺観音等を見学、散策をし、日本寺の歴史と文化に触れることができた。山頂展望台からは東京湾や房総半島の景色を堪能した。

計5教室	計15回	計316人	
定期利用団体数 (R6. 4. 1現在)		活動内容	
10団体		・囲碁・サロン・フラダンス・太極拳・卓球・配食ボランティア・老人会・育成会・日本舞踊・料理	

利用件数：329件

天津小湊公民館

利用者数：2,893人

教室名	開催回数	参加 延人数	内 容
初心者スマホ教室	2回	20人	各自スマホを持参し、目標や覚えたいことを確認。アンドロイドやiPhoneの操作のための用語を学び、館内の無料Wi-Fiのパスワードを自分のペースで入力したり、生活に便利なアプリのダウンロードの仕方を実践したり、各々のペースでスマホの操作を学んだ。
没後200年を迎え～ 「波の伊八」をより深く理解する教室	4回	69人	令和7年2月には、「波の伊八」の俗称で知られる彫物大工・武志伊八郎信由（初代伊八）の没後200年を迎える。近年、伊八に関する新たな知見の数々がもたらされ、これまで知られていなかった彼の実像が明らかになりつつある。これを踏まえ、教室では実際の作品に触れながら、最新の情報に基づく伊八の真の姿に迫る講座と名作を巡った。
シリーズ講座～房総南部の城の歴史を知る教室	2回	15人	戦国時代から江戸時代にかけての房総半島南部の歴史をひも解く際、欠くことのできない重要な城を取り上げ、シリーズで詳しく解説。講師は城のある各市町村専門官。
シニアのための健康教室	3回	51人	人生100年時代を迎え、健康に老いるためのポイントや老化をできるだけ遅らせる運動、健康維持の方法などを学んだ。また、血管年齢の測定、ベジチェック（野菜の摂取量測定）、ストレスチェックなどを行い、その改善方法などを学んだ。
シニアのための私と家族の「相続」教室	1回	14人	相続が争族にならないために、実際に起こりうる問題や実例を聞いたり、自分自身の相談をしたりしながら、相続に関する準備とライフ＆エンディングについて学んだ。
命を守る防災教室	3回	37人	台風や大雨・地震などに対する、日々の備え、様々な避難方法などを知り、実際に身近なものを使って防災グッズを作るなどして、自分や家族の防災力を高める方法を学んだ。
脳トレ！大人のそろばん教室	5回	29人	小学生時代に習っていたそろばんの記憶が懐かしいと、皆さんから好評を頂いた。初心者から経験者を対象にスキルアップでなく脳トレを目的とした楽しめるそろばん教室。初心者向けコースを基本とする。
「関東ふれあいの道」に行く	4回	56人	民間バスで現地へ移動し「関東ふれあいの道」を楽しむ。健康づくり、仲間づくりを目的とし、散策時間は4時間程度。
書き初め教室	1回	13人	書き初めを通して日本の伝統文化を味わうとともに、書写の技能を高める。
みんなが参加でき楽しめる音楽サロン教室	2回	58人	プロのピアニスト二人による連弾演奏やピアノ伴奏で童謡・唱歌などみんなで歌います。
計10教室	計27回	計362人	
16団体			キルト教室・ふれあいサークル・ママ＆キッズ ミノアカ・あまつ茶道サークル・お便りボランティアかもメール・カラオケ愛好会・ストレッチサークル・ちぎり絵秋桜の会・ナイトピラティスサークル・ピラティスサークル・絵画毛糸刺繍サークル・手編みサークル・天津フラサークル・天津英会話サークル・天津水彩画サークル・粘土クラフトサークル

令和6年度 社会教育関係事業補助金 実績報告【生涯学習係】

令和6年度は、市内における社会教育及び文化の振興を推進するため、社会教育関係補助金の交付に係る「鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱」(平成22年4月1日施行)に基づき実施した。社会教育関係事業補助金及び青少年育成事業補助金について、市内の社会教育関係2団体から交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金交付額が確定した。

記

1 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における社会教育の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2 補助事業の成果

①構成団体相互の連携及び諸団体機関との連絡協調を図り、子ども会活動の発展と充実を促した。

②人間形成にとって大切な時期の青少年に対し、各種事業による交流により団結力が生まれ、地域での青少年育成活動の積極的な推進ができた。

3 補助団体

番号	交付確定額 (円)	団体名
①	202,000	鴨川市子ども会育成連盟
②	504,450	鴨川市青少年相談員連絡協議会
③	0	小湊相撲協会 ※事業実績なし
合計	706,450	

令和6年度 社会教育関係事業補助金 実績報告【文化振興係】

社会教育関係事業補助金について、7団体からの交付申請があり、鴨川市補助金等交付規則に基づき審査した結果、下記のとおり補助金を交付した。

記

1 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。

市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2 補助事業の成果

①市内で芸術・文化活動に取り組んでいる文化協会の活動を支援した。

②～④鴨川市内で継承されている無形民俗文化財の催行・維持活動を支援した。各団体は市内外で認知度及び関心度が高く、団体の活動を積極的に支援することで文化財の保存活用が図られた。

⑤国指定天然記念物「清澄の大スギ」保存整備事業を支援した。引き続き、スギカミキリの食害被害の防除のための薬剤散布を実施した。

⑥～⑦市民会館の廃止に伴い、発表の場を確保することが困難になっている市内の文化芸術団体の活動を支援した。日ごろの練習の成果を発表する際、その施設使用料の一部を補助した。

3 補助団体

番号	交付確定額（円）	団体名
①	251,000	鴨川市文化協会
②	120,000	長狭やぶさめ保存会(吉保八幡神社のやぶさめ)
③	17,000	大浦水交団(大浦の担ぎ屋台巡行)
④	17,000	和泉の三役保存会(和泉の三役)
⑤	222,000	宗教法人清澄寺(清澄の大スギ)
⑥	34,000	鴨川マンドリンクラブ
⑦	45,000	鴨川吹奏楽団
合計	706,000	

令和6年度 生涯学習課 施設利用状況

【令和6年4月1日～令和7年3月31日】

【青少年研修センター】

年 度	利用者数(人)				使用料(円)
	宿 泊	集会室	研修室	延人数	
令和6年度	268	428	22	718	966,300
令和5年度	283	618	54	955	897,700
令和4年度	484	650	41	1,175	1,460,700

【わんぱくハウス】

年 度	利用日数(日)	利用者数(人)
令和6年度	10	103
令和5年度	20	304
令和4年度	69	619

【視聴覚センター】

年 度	利用者数(人)	利用回数(回)	機器・教材貸出(件)
令和6年度	1,327	131	5
令和5年度	1,066	113	6
令和4年度	1,502	191	17

【郷土資料館】

年 度	入館者数(人)	入館料(円)
令和6年度	2,445	124,750
令和5年度	3,185	159,800
令和4年度	4,210	388,890

【公民館 11館】

年 度	主催事業		会議室(貸館)		合計	
	回数(回)	参加者数(人)	回数(回)	使用者数(人)	回数(回)	使用者数(人)
令和6年度	198	3,542	5,491	46,413	5,689	49,955
令和5年度	230	4,188	5,205	49,664	5,435	53,852
令和4年度	206	3,617	4,917	43,643	5,123	47,260

【図書館】

年 度	入館者数(人)	貸出人数(人)	貸出冊数(冊)
令和6年度	55,010	27,187	109,251
令和5年度	48,184	26,406	108,255
令和4年度	46,425	25,307	108,853

令和7年度

鴨川市教育委員会生涯学習課 事業計画(案)

令和7年度 生涯学習係 事業計画

期日	曜日	事業名等	事業内容	備考
4月19日	土	鴨川市・東京大学交流事業「野鳥の巣箱をかけよう！」観察会 ○会場：東京大学千葉演習林清澄作業所	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。昨年12月に親子で作成した巣箱の観察会。巣箱の作成・設置、観察会を一貫の事業として実施する。	
4月27日	日	鴨川市青少年相談員連絡協議会総会 ○会場：鴨川市文化体育館2階会議室	令和6年度事業報告・決算報告 令和7年度事業計画(案)、予算(案) 第22期鴨川市青少年相談員委嘱状交付 役員改選	
5月2日	金	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール(ゴールデンウィーク) ○場所：安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	雨天のため中止
5月11日	日	鴨川市青少年相談員施設整備 ○場所：わんぱくハウス	青少年相談員によるわんぱくハウス内の清掃及びハウス周辺の草刈作業	
5月11日	日	鴨川市子ども会育成連盟総会 ○会場：鴨川市役所4階大会議室	令和6年度事業・決算報告 令和7年度事業計画(案)・予算(案)・表彰 ほか	
5月13日	火	鴨川市公立学校PTA連絡協議会総会 ○会場：鴨川市役所4階大会議室	令和6年度事業・決算報告 令和7年度事業計画案・予算案・表彰 ほか	
6月1日	日	青少年育成鴨川市民会議代議員総会 ○会場：鴨川市役所4階大会議室	令和6年度事業報告 令和7年度事業計画(案) ほか	
6月14日	土	鴨川市・千葉大学交流事業「磯の生き物観察会」 ○場所：千葉大学海洋バイオシステム研究センター ○対象：市内小学4～6年生	海や自然の素晴らしさを学ぶことを目的に磯の生き物の観察を実施する。	雨天のため中止
6月15日	日	少年の日・地域のつどい安房地区大会 ○会場：鴨川市文化体育館アリーナ ○参加：江見小、鴨川小希望者 ○種目：ドッジボール	安房地区の青少年が、スポーツレクリエーション及び文化活動を通して相互の親睦・友情を深め、青少年として自覚と誇りを高めることを目的に実施する。	
		安房地区青少年相談員基本研修会 ○会場：鴨川市文化体育館2階会議室 ○内容：青少年相談員制度・組織及び活動について	青少年相談員が、青少年を心身ともに健全に育成するため、その心構えや青少年の健康・体力づくりに必要な知識等を習得し、指導者としての資質や活動意欲の向上を図る。	
6月22日	日	安房郡市子ども会育成者講習会 ○会場：鋸南町中央公民館 ○対象：安房郡市子ども会育成者及び指導者	子ども会の意義や育成者の役割を理解し、育成者・指導者に必要な知識・技術の習得と子ども会活動の振興を図る。	
7月13日	日	青少年のつどい鴨川市大会 ○会場及び種目：鴨川市総合運動施設ソフトボール場(ソフトボール) 江見小学校体育館(ミニバス) ○対象：市内小学生	将来を期待される青少年が、自らスポーツを通じて健全な精神、健全な身体を養い、友情を深めるとともに青少年相互の交流親善を図る。	

期日	曜日	事業名等	事業内容	備考
7月15日	火	第1回社会教育委員会議 ○会場:天津小湊支所3階会議室 ○対象:社会教育委員	令和6年度事業報告について 令和7年度事業計画(案)について 文化財保存活用地域計画(案)について ほか	
7月18日	金	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール (学校夏期休業) ○場所:安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	
7月下旬 ～ 9月中旬	土・ 日・祝	青少年相談員夏期パトロール ○場所:海岸及び各イベント会場周辺並びに市内各地区	子どもたちに対する防犯活動及び犯罪の発生抑止活動として実施。	
7月30日 ～ 8月9日	水 ～ 土	青少年海外派遣事業 ○派遣先:アメリカ合衆国ウィスコンシン州マニトワック市 ○派遣者:市内在住の高校生及び中学生	青少年を海外に派遣し、訪問先の青少年との親善及び交流等を通じて訪問国への友好と理解を深めるとともに、青少年の国際的視野と国際感覚豊かな人間の育成に資することを目的として実施。	
8月2日 ～ 8月3日	土 ～ 日	鴨川市子ども会育成連盟ジュニアリーダー講習会 ○会場:千葉県立鴨川青少年自然の家 ○対象:小学校5・6年生	市内子ども会のリーダーを集め、団体行動を通して親睦交流を深め、地域のリーダーとしての意識の高揚を図ることを目的として実施。	
8月21日	木	鴨川市・早稲田大学交流事業「おもしろ科学実験教室」 ○場所:鴨川市文化体育館 ○対象:市内小学生120名程度	早稲田大学理工学部が来鴨し、小学生を対象に科学の楽しさ知ってもらうための交流事業。	
8月31日	日	鴨川市公立学校PTA連絡協議会バレーボール大会 ○会場:さとうみ学校 ○対象:市内PTA会員バレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して市内幼小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	3チーム以内のため実施せず
9月6日 9月20日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「マニトワック市にクリスマスオーナメントを贈ろう」	鴨川市と国際姉妹都市であるアメリカ合衆国のマニトワック市の小学生とクリスマスの時期にお互いの街にクリスマスオーナメントを飾る交流事業。	
9月13日	土	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール (鴨川地区合同祭) ○場所:祭礼巡行コース	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
9月28日	日	安房郡市PTAバレーボール大会 ○会場:館山運動公園体育館 ○対象:安房郡市内PTAバレーボール部員	バレーボール競技の交歓大会を通して安房地方小中PTA会員相互の親睦を図り、PTA活動の推進意欲の高揚を図る。	
10月11日 11月29日	土 土	安房郡市子ども会育成連盟ジュニアリーダー認定講習会 ○会場:千葉県立鴨川青少年自然の家 ○募集数:20名程度(安房で70名程度) ※市内子ども会会員	子ども会ジュニアリーダー(初級)に必要な知識及び技能を習得するための講習会。レクリエーションやウォークラリー等を通して親睦を深めるとともに、救急法について学び、地域のリーダーとしての自覚を高める。	
10月14日	月・祝	鴨川市・早稲田大学交流事業 「早稲田大学キャンパスツアー」 ○場所:早稲田キャンパス ○募集数:20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	

期日	曜日	事業名等	事業内容	備考
10月18日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「タグラグビーフェスティバル」 ○会場:鴨川市文化体育館・サッカー場	タグラグビーを通じた異なるスクール児童の交流。	
10月19日	日	鴨川市子ども会育成連盟モルック大会 ○会場:鴨川市文化体育館 ○対象:市内小学1～6年生 ○内容:モルック	スポーツを通じて明るく健全な精神と体力づくりを目指し、各小学校の垣根を越えた友情を深めることを目的に実施。	
11月上旬		鴨川市・東京大学交流事業「キャンパスツアー」 ○場所:本郷キャンパス ○募集数:20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	
11月15日	土	鴨川市・城西国際大学交流事業「第1回公開講座」 ○場所:東条公民館 ○テーマ:「通風・高尿酸血症とその治療」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
11月15日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「千葉県立鴨川青少年自然の家交流事業」 ○会場:千葉県立鴨川青少年自然の家	千葉県立鴨川青少年自然の家における体験活動(スポーツ活動)を通じた異なるスクール児童の交流。	
11月18日	火	鴨川市・城西国際大学交流事業「第2回公開講座」 ○場所:城西国際大学(東金キャンパス) ○テーマ:「」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
11月下旬		鴨川市・東洋大学交流事業「東洋大学文学講座」 ○会場:鴨川市役所4階大会議室 ○定員:50名 ○テーマ:「未定」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
11月22日	土	千葉県PTA研究大会匠瑳大会 ○会場:千葉県教育会館 ○対象:PTA会員	県下PTA会員の総意を結集し、社会の変動に対応できる研究活動の充実促進によって会員の資質向上を図り、当面の課題の解決とその実践に努める。	
11月26日～28日	水～金	中学生職場体験学習 ○場所:市内公共機関・企業・店舗 ○対象:市内中学2年生	市内中学2年生が一斉に、市内において1～3日間の職場体験学習を実施。	
11月30日	日	鴨川市青少年健全育成推進大会(青少年育成指導者研修会) ○会場:鴨川市役所4階大会議室 ○テーマ:未定 ○講師:未定	明るい地域や家庭づくりのほか、いじめの撲滅、青少年の非行防止等をテーマとした作文・標語の表彰・発表や青少年育成指導者研修を通じて、青少年問題に対する地域社会での様々な取組や方策を探ることで、地域住民の意識を高め、もって青少年健全育成の推進を図ることを目的に実施。	
11月～12月初旬		鴨川市・東京大学交流事業「野鳥の巣箱をかけよう!」巣箱作成会 ○会場:東京大学千葉演習林清澄作業所 ○定員:16名(市内の小学1～6年生)	本市にある東京大学千葉演習林清澄作業所における自然観察イベント。親子で野鳥の巣箱を作り設置し、来春の巣箱観察までを一貫の事業として実施。	
12月上旬		第60回千葉県社会教育振興大会 ○会場:千葉県総合教育センター ○対象:社会教育関係者	社会教育の振興と生涯学習の推進に向けて研究を深めるとともに、一層の進展を目的とする。	

期日	曜日	事業名等	事業内容	備考
12月上旬		鴨川市・東京大学交流事業「キャンパスツアー」 ○場所:本郷キャンパス ○募集数:20名程度	市民がキャンパスを訪れ、直接大学の施設などを見学することにより、大学への理解を深める。	
12月7日	日	鴨川市子ども会育成連盟球技大会 ○会場:鴨川市文化体育館 ○対象:市内小学1～6年生 ○内容:未定	市内の子どもたちが、自らスポーツを通じて友情を深め、明るく健全な精神と体力を養う。	
12月20日 ～21日	土～ 日	鴨川市公民館まつり ○会場:鴨川市文化体育館	市内各公民館で活動しているクラブ・サークルの活動成果を発表・展示し、地域住民に公民館活動を広く理解してもらう。	
12月23日	火	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール (学校冬期休業) ○場所:安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施。	
令和8年 1月11日	日	令和7年度 鴨川市二十歳の集い ○会場:鴨川シーワールド ○対象者数:未定 (平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの方。令和2年度市内中学校を卒業された方など市内出身者)	20歳になる若者に向け市として祝意を示す。対象者による実行委員会を立ち上げ、企画・運営を行う。シーワールド会場の式典は23回目。	
1月24日	土	鴨川市・城西国際大学交流事業「第3回公開講座」 ○場所:中央公民館 ○テーマ:「薬温泉の癒やし効果」	大学が有する知的財産を広く地域に還元するために実施。また、市民の生涯学習機会の充実を図る。	
1月24日	土	鴨川市土曜スクール合同事業「ポッチャフェスタ」 ○会場:江見小学校体育館	ポッチャを通じた異なるスクール児童の交流。	
2月7日	土	第60回安房地区社会教育振興大会 ○会場:南房総市三芳農村環境改善センター ○対象:社会教育関係者	功労者表彰・教育講演ほか	
3月1日	日	鴨川市子ども会育成連盟ウォークラリー大会 ○対象:市内子ども会小学1～6年生	ウォークラリーを通じて自然に親しみながら、市内の子どもたちの体力づくりと仲間づくりを図る。	
3月中旬		第2回社会教育委員会議 ○会場:未定 ○対象:社会教育委員	令和7年度事業報告(見込み)について 令和8年度事業計画(案)について ほか	
3月24日	火	青少年育成鴨川市民会議合同パトロール (学校春期休業) ○場所:安房鴨川駅周辺	子どもたちへの防犯活動と犯罪の発生抑止活動として防犯パトロールを実施する。	

期日	曜日	事業名等	事業内容	備考
通 年	水～金	家庭教育指導員の相談事業と指導支援 ○会場:天津小湊公民館家庭教育相談室、市内公民館等 ○対象:市内幼稚園児・小学生・中学生・高校生及び保護者・教師・成人 ○相談員:1名	心の発達上の問題や、不登校・いじめ・ひきこもり・家庭内暴力などの問題行動等の個人面談及び電話相談の実施。 また、各地区の子育て学習会での指導・助言などを行う。	
通 年	土曜日等	放課後子ども教室(土曜スクール)推進事業 ○対象:小学1～6年生 ※ 長狭学園小中一貫のため9年生まで ○指導者:市内(各地域)のボランティア ○教室:田原土曜スクール、西条土曜スクール、エンジョイスクール鯛(天津小湊小)、江見小わくわくスクール、Weekend School 未来塾(長狭小)、東条なごやかスクール、鴨小スマイルスクール	週末の土曜日を中心に、学校施設や社会教育施設、社会体育施設等を活用し、学習はもとより、子どもたちの異学年交流や地域の方々が講師となった体験活動を行うことで、地域を愛する心の育成と身体の健やかな成長を図ることを目的として実施。	

令和7年度 文化振興係 事業計画

年	期日等	事業名・展示会名	場所	備考
7	4月17日(木)～20日(日)	中国水墨画展	郷土資料館	展示室貸出
	7月25日(金)～27日(日)	鴨川市書道協会展	郷土資料館	展示室貸出
	8月23日(土)～10月19日(日)	企画展「安房鴨川駅開業100年一街の発展を見守る主着駅ー」	郷土資料館	
	11月上旬～中旬	市制施行20周年 第54回鴨川市文化祭	郷土資料館	
	11月23日(日・祝)	市制施行20周年 第50回鴨川市民音楽祭	文化体育館	
8	1月上旬～3月上旬	企画展示(内容未定)	郷土資料館	
	3月中旬～下旬	雄山書院書道展	郷土資料館	展示室貸出
通年		ミニ展示	郷土資料館	
		市内外小学3・4年生総合学習見学対応	郷土資料館	
		展示会開催支援	郷土資料館	展示室貸出
		公民館主催事業等出前講座	市内他	
未定		中学生職場体験	郷土資料館	
		アート鑑賞ツアー		
		小学校クラブ活動対応		
その他		ボランティア活用事業(展示補助・出前講座補助)	郷土資料館 市内	
		鴨川市文化財保存活用地域計画作成		
		公式X(旧Twitter)等による情報発信		

令和7年度 鴨川市立図書館 事業計画

期日	曜日	事業名等	事業内容
4月～ 翌年3月	毎月第2(木)	～定例行事～ 「おひざにだっこのおはなし会」 会場: 図書館 対象: 0歳から3歳位まで	手遊びやわらべ唄なども含めた読み聞かせを実施。乳幼児におすすめの図書も紹介。依頼があれば「出張おひざにだっこのおはなし会」も実施する。
4月～ 翌年3月	毎月第3(土)	～定例行事～ 「なかよしひろば」 会場: 大山公民館図書室 対象: 幼児から小学校低学年まで	紙芝居や大型絵本の読み聞かせの他、簡単な工作も取り入れたおはなし会。図書館から遠い地域に住む方も参加できるよう分室での実施。
4月～ 翌年3月	毎月第4(土)	～定例行事～ 「おはなしひろば」 会場: 図書館 対象: 4歳位から小学校低学年まで	エプロンシアターや紙芝居なども取り入れた読み聞かせ会や季節に合わせた工作なども実施。依頼があれば「出張おはなしひろば」も実施をする。
9月27日 10月9日	土 木	「ぬいぐるみのおとまり会」 会場: 図書館 対象: 乳幼児から小学校低学年まで 募集人数: 各10人	子どもたちの大切なぬいぐるみを一晩図書館で過ごさせ、夜の様子を写したアルバムをプレゼント。さらにぬいぐるみが選んだ絵本を持ち帰り、図書館に親しんでもらう目的で実施する。
6月22日 11月2日	日 日	「子ども1日図書館員」 会場: 図書館 対象: 市内小学3年生から6年生まで 募集人数: 各10人	図書館の仕事を体験し、図書の大切さを学んでもらう事を通して、図書館に親しんでもらう事を目的に実施する。
8月2日	土	「図書館こどもフェスタ」 会場: 図書館 対象: 市内幼児から小学生まで 募集人数: 各30人	図書館の本を利用しての工作や楽しい紙芝居、図書館を探検するクイズなど、図書館全体を使つての夏休み子ども向け行事を実施する。
8月10日 12月7日	日 日	「映画上映会」 会場: 図書館 対象: 図書館利用者 募集人数: 各30人	小説等が原作となっている映画作品の上映会を開催することで、映画鑑賞の楽しみや原作本への興味や関心を高めることを目的に実施する。
8月21日	木	「世界の絵本を楽しもう」 会場: 図書館 講師: ソウザ・ムリロさん(ブラジル出身) 対象: 幼児から小学校低学年まで	小学校での英語教育が本格的に取り入れられたことを受け、世界の絵本を通じて国際理解を深める機会の提供を目的に実施する。
7月20日 10月19日 1月25日	日 日 日	「俳句講座」 会場: 図書館 講師: 東國人氏(南房総市在住) 対象: 成人一般	古典文学や伝統芸能に親しむ機会とを提供する目的に実施する。
10月28日 3月上旬	火 未定	「お話を楽しむ会」 会場: 図書館 対象: 成人一般	成人を対象とした朗読会。名作の朗読を中心に、郷土の文学・民話などを朗読。依頼があれば「出張お話を楽しむ会」も実施する。
11月30日	日	「本のリサイクル市」 会場: 図書館 対象: 図書館利用者 提供冊数: 約4,000冊	利用者等より寄贈いただいた図書の内、図書館として受け入れなかったが、図書としての機能を失っていない再利用可能な資料を利用者へ無償で譲渡。資源の有効活用を図る目的で実施する。

期日	曜日	事業名等	事業内容
12月13日 ～28日	土～日	「本の福袋」 対象:図書館利用者 配布数:大人用30袋 子ども用30袋	テーマに合わせた図書を一袋に3冊ずつ入れ利用者へ貸出する。普段は手に取らない本との出会いに読書の幅を広げてもらうことを目的に実施する。
1月4日～	日～	「開けましておめでとう袋」 対象:図書館利用者 配布数:150袋程度	「本のリサイクル市」で残った本の中で、再利用可能な資料を2冊ずつ袋につめてプレゼント。更なる資源の有効活用を図る目的で実施する。
通 年	随時	「赤ちゃんに絵本の贈り物」事業 対象:市内で生まれた0歳児 協力:子ども家庭センター等	子ども家庭センター、民生委員・児童委員により説明資料及び引換券を配布。対象者が図書館へ来館した際、記念バッグと絵本1冊、「おすすめの絵本リスト」1部をプレゼント。絵本を介して親子の絆を深めてもらうことを目的に実施する。
	随時	「公民館図書館分室の充実」 江見分室(蔵書約800冊) 大山分室(蔵書約2,650冊) 曾呂分室(蔵書約800冊) 天津小湊分室(蔵書約4,550冊)	図書館から遠い地域の住民の方へのサービスとして公民館に図書館分室を設置。利用者のニーズに応えながら、定期的に本の入れ替えを図るなど、学習にも利用できる図書館分室の運営を目指す。
	随時	「公民館での予約本受け取りサービス」 対象:図書館利用者 場所:市内全公民館	図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する市内の公民館へお届けするサービス。市民の利便性を向上させることを目的に実施する。
	随時	「小・中学校配本図書」事業 対象:市内小学校7校 市内中学校3校	市内の小・中学生の読書力向上と読書の習慣づけを目指し、図書館からおすすめる本を配本。 冊数:小学校に100冊～200冊 中学校各クラスに40冊～50冊

令和7年度 鴨川市各公民館 事業計画

主催事業一覧

	NO	教室名	開催時期	募集	内容
中央公民館	1	おらが学	6月～ 第4金曜日	20人	鴨川市の歴史(自然科学)について郷土資料館の資料等を教材として学ぶ教室。テーマによっては館外での散策を実施。
	2	楽しい歌声教室	6月～ 第1水曜日	40人	地元で活動しているピアニストと声楽家を講師に、受講生に馴染みのある歌を中心に歌い、健康面・精神面の増進を図る。
	3	夏休み！子ども絵画・ポスター教室	8月1日	20人	元中学校美術教師に指導していただき、絵画やポスターの基本的な描き方を学びながら、作品を仕上げる。
	4	小学生書道教室	7月31日	10人	習字(毛筆・半紙)の練習をするともに夏休み等の課題を仕上げる。講師は市の人材バンク登録者。
	5	鴨川富士登山教室	秋頃	10人	鴨川富士山頂を目指し登山。低い山であるが本格的な山歩きになる。足腰が丈夫で山登りが出来る人が対象。
	6	家庭教育学級	不定期	鴨川認定こども園保護者と園児対象	鴨川認定こども園保護者と園児を対象に子育てについての講話と親子のスキンシップを図るため、親子でレクリエーション等を行う。
	7	鴨川市・城西国際大学交流事業公開講座	秋頃	20人	城西国際大学の講師により「公開講座」を全3回実施する。1回目と3回目は鴨川市の会場で座学。2回目は城西国際大学へ行き学内の見学と座学を行う。

	NO	教室名	開催時期	募集	内容
東条公民館	1	健康ヨガ教室	6、7、9 10、11月 第2木曜日	25人	ヨガの基本的な動きと呼吸法を学び、体のバランスを整え健康づくりに役立てる。
	2	小学生陸上教室	6/1(日) 6/15(日) 6/29(日) 9/7(日) 9/27(土) 9/28(日)	30人	小学生の運動体験を豊かにするとともに、各種運動の基礎となる走・投・跳の向上を目指す。
	3	白磁の絵付けと折り紙教室	9/26(金) 11/28(金)	10人	マグカップや皿などの白磁に絵付けをしたり、季節の花を折り紙で作ったりする。
	4	ミニウォーキング(前期・後期)	5/21(水) 6/4(水) 10/15(水) 11/12(水) 1/28(水) 2/18(水)	40人	安房・夷隅地域で5km位の街歩きを行い、四季折々の風景を楽しみます。途中休憩をとりながら無理のないペースで歩く。
	5	スマイル歌声教室	6～11月 第3火曜日	25人	童謡やリクエスト曲をみんなで心を合わせ楽しく歌うことで生きがいづくりにつなげる。
	6	いきいき教室①・②	6/11(水) 11/26(水)	40人	千葉県内の歴史的な史跡・神社仏閣や豊かな自然等の見学を行います。また、博物館や美術館等で文化芸術に触れ、豊かな心を育む。
	7	よしなりの健康講座～健康寿命は延ばせるX～	6、7 9、10月 第2木曜日	30人	健康寿命を延ばすための食事、運動、心の持ち方など講義と簡単な体操を通して学ぶ。
	8	家庭教育学級	11月	100人	家庭でも親子で楽しくできる運動を体験をして、親子のふれあいの機会を増やす。
	9	スローエアロビクス	10/10(金) 11/28(金) 12/12(金) 1/30(金) 2/27(金)	25人	スローな有機酸素運動やストレッチで健康推進を図ります。

	NO	教室名	開催時期	募集	内容
西条公民館	1	リフレッシュ体操教室	10月～ 第2火曜日	20人	ストレッチ体操やリンパの流れを良くするマッサージなどで、コリや疲れをとる。
	2	スローエアロビク教室	5月～ 第3金曜日	20人	ひねる、体側を伸ばす、胸を開くなどを基本動作とし、誰でもできるスローエアロビク。
	3	一万歩ウォーキング教室	5/14(水) 12/10(水) 3/11(水)	40人	10km前後の長い距離のハイキングを通して、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりをする。
	4	健康ヨガ教室	11月～ 第1水曜日	20人	呼吸法を大切にしたいヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせる。
	5	自然と文化教室	6/6(金) 10/23(木)	40人	地元出身で現代の円空といわれる長谷川昂さんの軌跡をたどっていく。
	6	家庭教育学級	不定期	西条認定こども園園児と保護者対象	西条認定こども園の保護者を対象に、子育ての支援となるような計画を立てる。新年度に入ってから新役員と相談し計画する。

	NO	教室名	開催時期	募集	内容
田原公民館	1	ピラティス教室	6月～10月 第1金曜日	20人	体幹のインナーマッスルを鍛え、脊柱の柔軟性を高め、腰痛、肩こりの軽減、体のゆがみや癖を改善につなげる。
	2	夜のヨガ教室	7月～11月 第1木曜日	20人	昼間忙しいが、夜なら参加できるという方向けの教室。呼吸法を大切にしたいヨガの動きで血行を促進し心身をリラックスさせ、明日の仕事の活力とする。
	3	エアロビクス教室	10月～2月 第2木曜日	20人	有酸素運動とストレッチを中心に行うエアロビク。日頃の疲れを癒し、健康を増進する。
	4	房州の名山を歩く教室	不定期 (後期)	40人	房州にある名山を楽しみながら歩き、健康増進を図る。

	NO	教室名	開催時期	募集	内容
大山公民館	1	食養料理教室	5月～11月 第4木曜日	15人	健康で望ましい食生活を送るため、野草など旬の食材の選び方や調理の仕方、効能などを学ぶ。
	2	白磁の絵付け体験教室	6月～10月 第4日曜日	10人	白磁の皿やマグカップなどに、転写シートで絵付けを行い、オリジナルな食器や雑貨を制作する。
	3	珈琲を楽しむ教室	6月～11月 第1火曜日	10人	自宅で淹れる珈琲が、いつもより美味しくなるように、珈琲に関する知識や淹れ方のコツなどを学ぶ。

	NO	教室名	開催時期	募集	内容
吉尾公民館	1	よしなりの健康講座	6月～10月 第3木曜日	15人	運動・食事・心の持ち方などの講義を通じて、健康寿命の伸ばし方を学ぶ。
	2	アートフラワー体験教室	7月～1月 第4火曜日	10人	造花や小物・ビーズなどを使って、季節ごとの作品を制作する。
	3	家庭教育学級	7月 12月頃	長狭認定子ども園園児と保護者対象	長狭認定子ども園及び保護者代表と協議して決める。
	4	3色パステルアート教室	10/9(木) 11/13(木) 12/11(木)	10人	赤・青・黄のソフトパステルで、綿棒やコットンなどを使用して、絵の描き方を学ぶ。

	N0	教室名	開催時期	募集	内容
主基公民館	1	そば打ち体験教室	6月～11月 第3土曜日	6人	蕎麦の打ち方の基本を学び、出来たて蕎麦と一緒に味わう。
	2	3色パステルアート教室	6月～9月 第1水曜日	10人	赤・青・黄のソフトパステルで、綿棒やコットンなどを使用して、絵の描き方を学ぶ。
	3	ナイト・ヨガ教室	10月～2月 第2木曜日	15人	年齢に応じたやさしい動きで心身をリラックスさせ、健康づくりを学ぶ。

	N0	教室名	開催時期	募集	内容
長狭地区共催	1	ふれあい粋(いき)・活(いき)教室	6月25日(水)	40人	仲間と一緒に、施設の見学や文化財などを巡り、見聞を広める。

	N0	教室名	開催時期	募集	内容
江見公民館	1	やさしいピラティス教室	6月～ 第4火曜日	15人	自分の筋力、柔軟性に合わせた全身運動で姿勢を改善し、正しい呼吸を学び、心の充実感を高める。
	2	スマートフォン教室	7/3・7/17 8/7・8/21	10人	スマートフォンの基本操作やネット検索、メール等便利なアプリの使い方を体験する。

	N0	教室名	開催時期	募集	内容
太海公民館	1	磯釣り教室	5月～ 不定期	10人	磯釣りの基礎知識を学び、磯釣りの面白さを体感する初心者向けの教室。
	2	ふとみ落語 & 講談教室	6月～ 第3水曜日	20人	「南房総三龍亭」代表の三龍亭千公氏により落語及び講談のあれこれを学ぶ。
	3	苔玉教室	秋	12人	苔玉作りを通して植物を栽培する楽しみを味わう。

	N0	教室名	開催時期	募集	内容
曾呂公民館	1	健康ヨガ教室	6月～ 第4木曜日	15人	呼吸法を大切にしたいヨガの動きで、血行を促進し心身をリラックスさせる楽しみながら健康づくりをする。
	2	フラワーアレンジメント教室	6月～ 第2水曜日	10人	季節に合わせた花をアレンジしたり、ハンドメイド小物製作を体験する。
	3	家庭教育学級	不定期	江見認定子ども園児と保護者対象	江見認定子ども園の園児と保護者を対象に、子育て学習をしたり、親子のふれあいを深める。

	N0	教室名	開催時期	募集	内容
江見地区	1	生き生き教室	5/28 12/3	30人	社会見学や芸術鑑賞などを通して新たな発見や見聞を広め人生をより豊かにする。

	NO	教室名	開催時期	募集	内容
天津小湊公民館	1	初心者スマホ教室	5月～ 第2・4金曜日 5回	10人	スマートフォンを所有する方が増えた一方で、使い方がよく分らない方が多くいるため、初心者を対象に操作方法等を学んでもらう教室。
	2	版画刷り講座～浮世絵の祖菱川師宣に迫る～	5月・6月 3回	20人	浮世絵の祖菱川師宣の作品や師宣に影響を受けた安藤広重の作品を版画刷りを通して体験する。当時の瓦版等の歴史を学んでもらう。
	3	誰もが元気になる教室 『よしなりの健康講座Ⅴ』	6月～10月 第2水曜日 4回	20人	栄養と健康の関係から、病気にならないためにはどのような食生活をすればいいのか考えていく。
	4	明治安田MY定期講座 「睡眠」と「健康」の知恵袋講座	5月 1回	30人	睡眠についての正しい知識を『知る』、よい睡眠をとるための方法を『実践する』、自分にとってよい睡眠を『実践する』の3つのステップによる、よい睡眠をとるためのポイントを紹介する。
	5	明治安田MY定期講座 楽しく学ぶ！認知症予防講座	6月 1回	30人	ライフ&エンディングノートを活用して、ご自身の想いの実現を考える。
	6	明治安田MY定期講座 あなたは大丈夫？フレイル予防講座	6月 1回	30人	フレイル予防のためには、どのようなことが必要なのか、具体的に解説してもらう。
	7	いきいき貯筋 『スポーツ振興課とコラボ』 (前期・後期)	前期4回 後期5回	20人	陸上競技場を含めた運動施設を利用してウォーキングや筋カトレニングを行うとともに自分の健康を維持していく。
	8	I Love Book ウォーキング 『図書館とコラボ』	10月 11月 2回開催	20人	天津小湊公民館から鴨川市立図書館までウォーキングをするとともに、落ち着いて本に接する。
	9	天津小湊をより深く理解する教室	後期	30人	鴨川の歴史的遺産(天津小湊地区)を中心に巡り、地域をよく知る。
	10	大人の工作教室 『からくり工作講座』	9月～11月 第2・4水曜日 6回	10人	工作活動を通してからくりの仕組みについて知るとともに、制作を通してからくり工作を楽しむ。
	11	秋冬ハイキング教室	10月～2月 5回開催	30人	関東ふれあいの道を中心に県下のコースを選定しハイキングを行う。
	12	書き初め教室	12月25日	10人	冬休みに小中学校で宿題になる書き初めを、講師にポイントを教わりながら練習し、作品を仕上げます。
	13	音楽サロン教室	1/23(金) 2/20(金) 3/19(木)	30人	プロのピアニストによる連弾を鑑賞したり、ピアノ伴奏により唱歌を歌ったりして音楽を楽しみます。
	14	没後200年記念！ 波の伊八を学ぼう	1月22日	30人	没後200年記念を記念して郷土資料館で開催される波の伊八展を学芸員の解説を聞きながら見学します。

令和7年度 社会教育関係事業補助金 交付計画【生涯学習係】

令和7年度社会教育関係事業補助金について、2団体への交付計画があり、鴨川市補助金等交付規則及び鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱に基づいて審査し、予算の範囲内で適正な補助事業を実施する。

記

1 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。市内における社会教育の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2 補助事業の効果

地域の子ども達が各種大会等を通じて交流や親睦を図り、団結力や協調性、責任感を養い健全育成の充実を推進する。また、指導者及び育成者等が相互に連絡提携、協力することで、資質の向上と各地域との連帯感を深め、地域の活性化と青少年育成活動の積極的な推進を図る。

3 補助団体

番号	予算額（円）	団体名
①	215,000	鴨川市子ども会育成連盟
②	496,000	鴨川市青少年相談員連絡協議会
合計	711,000	

令和7年度 社会教育関係事業補助金 交付計画【文化振興係】

令和7年度社会教育関係事業補助金について、鴨川市補助金等交付規則、鴨川市社会教育関係事業補助金交付要綱、及び鴨川市文化活動事業補助金交付要綱に基づいて審査し、予算の範囲内で適正な補助事業を実施する。

また、文化・文化財の関係5団体及び文化活動事業補助金申請団体に交付を計画する。

記

1 補助事業の目的

地域の社会教育活動が活性化し、地域の状況に即応した適切な社会教育サービスを住民に提供するため、社会教育関係団体の積極的な活動を推進・支援することを目的とする。市内における文化の振興を推進するため、社会教育関係事業に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。

2 補助事業の効果

市内の文化芸術の振興を目的とする団体、及び市内の貴重な文化財の保存継承に携わる団体の活動を支援することによって、本市固有の歴史と文化が発展・向上する効果が期待される。

3 補助団体

番号	予算額(円)	団体名
①	251,000	鴨川市文化協会
②	120,000	長狭やぶさめ保存会(吉保八幡のやぶさめ)
③	17,000	大浦水交団(大浦の担ぎ屋台巡行)
④	17,000	和泉の三役保存会(和泉の三役)
⑤	222,000	宗教法人清澄寺(清澄の大スギ)
⑥	600,000	市内文化活動団体
合計	1,227,000	

鴨川市文化財保存活用地域計画（案）について

1 計画策定の背景

平成 30 年の文化財保護法の改正では、過疎化・少子高齢化を背景に、文化財の滅失や散逸等の防止が喫緊の課題であり、未指定を含めた文化財をまちづくりに活かしつつ、地域社会総がかりで、その継承に取り組むことが必要とされ、地域における文化財の計画的な保存・活用の促進や、地方文化財保護行政の推進力の強化を図ることとしている。

この改正により、市町村は都道府県の大綱を勘案し、文化財の保存・活用に関する総合的な計画を作成し、国の認定を申請できることとしている。

2 計画の目的

- (1) 文化財保存活用地域計画は、文化財保護行政の中・長期的な方向性を示すマスタープランと、短期的に実施する事業を盛り込むアクションプランの両方の役割を担う。
- (2) 文化財の所有者のみならず、地域住民や関係団体など多様な関係者が「地域社会総がかり」で文化財を守り、後世に伝える体制が確保され、文化財の次世代への継承が図られる取組がより一層促進される。

3 計画の効果

- (1) これまでの個々の文化財に対する個別的な対応から、地域計画に沿って体系的に取組を進めることができ、継続性や一貫性のある文化財の保存・活用が期待できる。
- (2) 観光や健康などの分野との連携により、地域活性化への波及効果が期待できる。
- (3) 文化財関連補助金の優先採択や補助率のかさ上げなどが期待できる。

4 計画期間 令和 8 年度から令和 17 年度までの 10 年間

※ 取組時期 令和 8～10 年度（前期）、令和 11～14 年度（中期）、令和 15～17 年度（後期）

5 計画の対象

鴨川市民遺産（鴨川市の歴史文化を理解するうえで欠かすことのできない遺産）

- (1) 文化財保護法に定義される文化財（有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、文化的景観、伝統的建造物群、埋蔵文化財、文化財の保存技術）
- (2) 類型に当てはまらない遺産（地名、民話、事績・逸話、方言など）

6 将来像及び基本方針

- (1) 将来像 「心豊かな未来を紡ぐ 鴨川の文化財」
- (2) 基本方針

将来像を達成するため、次の 3 つの基本方針に基づき、文化財の保存活用を推進。

- ・ 基本方針 1 「知る」 視点：把握、共有、関心・学習
- ・ 基本方針 2 「守る」 視点：保存・継承、防災・防犯、地域
- ・ 基本方針 3 「活かす」 視点：活用、ブランド化、体制

7 計画の記載事項

【本編】 第1章 序論 1 計画作成の背景と目的 2 計画の名称 3 計画期間 4 計画の位置付け 5 計画の評価と進行管理 6 計画の対象 第2章 鴨川市の概要 1 自然的・地理的環境 2 社会的環境 3 鴨川市の歴史の概要 第3章 鴨川市の文化財の概要 1 文化財の指定等の状況 2 未指定文化財の概要 第4章 鴨川市の歴史文化の特性 1 歴史文化とは 2 鴨川市の歴史文化の5つの特性 第5章 鴨川市の文化財調査 1 既存調査の状況	2 分野別調査の内容 3 今後の調査方針 第6章 文化財の保存・活用に関する基本方針及び取組 1 将来像及び基本方針 2 文化財の保存・活用に関する課題 3 文化財の保存・活用に関する方針と取組 第7章 文化財の防災及び防犯 1 近年の被災状況 2 防災及び防犯に関する考え 3 防災及び防犯に関する方針と取組 第8章 推進体制 1 鴨川市の文化財保存活用推進体制 2 体制整備の課題及び方針 【資料編】 1 地域計画の作成体制と経過 2 文化財リスト 3 報告書・出版物リスト 4 鴨川市文化財に関する市民アンケート
--	---

8 県内の計画認定状況 ※ 令和6年度末時点

銚子市、我孫子市、富里市、鎌ケ谷市、香取市、松戸市、柏市、佐倉市、流山市

9 計画策定の経緯

日程	内容
令和5年	
7月7日	文化財保護審議会第1回会議（諮問）
7月19日	文化財保存活用地域計画策定協議会第1回会議
8月	文化財に関する市民アンケート
10月17日	文化財保存活用地域計画策定協議会第2回会議
令和6年	
3月14日	文化財保護審議会第2回会議
3月18日	文化財保存活用地域計画策定協議会第3回会議
8月20日	文化庁協議（1回目）
10月18日	文化財保存活用地域計画策定協議会第4回会議
令和7年	
1月21日	文化庁協議（2回目）
2月4～5日	文化庁文化財調査官による鴨川視察
3月24日	文化財保存活用地域計画策定協議会第5回会議
5月13日	文化庁協議（3回目）
6月	鴨川市文化財保存活用地域計画（素案）完成

10 今後の予定

日程	内容
6月30日～7月29日	パブリックコメント
8月	文化財保存活用地域計画策定協議会第6回会議
8月	文化財保護審議会第3回会議（答申）
8月末	鴨川市文化財保存活用地域計画（案）文化庁提出
9月～10月	文化庁文化財調査官協議
11月上旬	関係省庁事前協議
11月下旬	文化庁へ認定申請
12月上旬	文化庁申請受理後、関係省庁正式協議
12月下旬	文化庁認定

11 パブリックコメント（広報かもがわ7月号掲載記事から抜粋）

市では、「鴨川市文化財保存活用地域計画（案）」に対するご意見（パブリックコメント）を募集しています。この計画は令和8年度から17年度までを期間とし、文化財の保存活用に関する基本的な方針と具体的な取組をまとめたものです。

計画案は、市役所1階の市政情報コーナー、天津小湊支所の生涯学習課、郷土資料館、市ホームページで閲覧できます。意見を提出できる方は、市内在住または在勤、在学の方、市内に事業所がある個人・法人その他の団体などです。

ご意見は、計画案決定の参考とさせていただくとともに、市の意見をつけて公表します（個人情報とは公表しません）。

■募集期間 7月29日（火）

■意見提出先

▽持参・郵送 〒296-0001 横渚1401-6 郷土資料館

▽ファックス [(7093) 1101]

▽メール

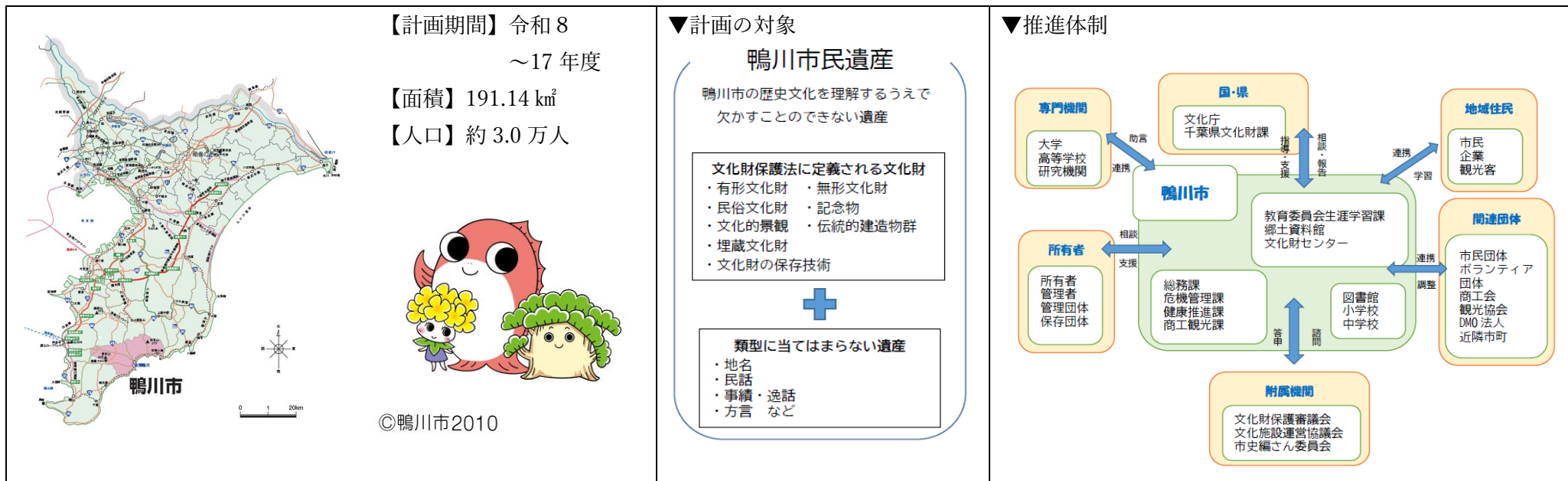
iken002@city.kamogawa.lg.jp

▽専用フォーム 右記のQRコードから回答ください。



■問い合わせ 郷土資料館 ☎ (7093) 3800 へ（電話でのご意見の受付は行っていません）

鴨川市文化財保存活用地域計画【千葉県】 概要版



▼指定等文化財件数一覧

類型		定 国指	定 県指	定 市指	録 国登	録 県登	合計	
有形文化財	建造物	0	6	9	8	0	23	
	美術工芸品	絵画	0	0	1	0	0	1
		彫刻	0	5	18	0	5	28
		工芸品	0	1	0	0	0	1
		書跡・典籍	0	3	2	0	0	5
		古文書	0	0	1	0	0	1
		考古資料	0	1	3	0	0	4
	歴史資料	0	0	0	0	0	0	
無形文化財		0	0	0	0	0	0	
民俗文化財	有形の民俗文化財	0	0	3	0	0	3	
	無形の民俗文化財	0	2	3	0	0	5	
記念物	遺跡	0	1	2	0	0	3	
	名勝地	0	2	0	0	0	2	
	動物・植物	2	5	8	0	0	15	
文化的景観		0	－	－	－	－	0	
伝統的建造物群		0	－	－	－	－	0	
合計		2	26	50	8	5	91	

▼歴史文化の特性

清澄・嶺岡山系と長狭平野がもたらす自然と文化

本市の歴史文化は、清澄・嶺岡山系と両山系に挟まれた長狭平野、太平洋に面した長い海岸線という自然環境により育まれてきました。豊かな自然環境は、時には災害や飢えを起すなどの大きな影響を与える一方、人々は大地や海をうまく利用して、生活を営んできました。

中世の痕跡が随所に

安房の地で再起を図る源頼朝にまつわる伝説と、庶民を救うため修行を続けた日蓮の故郷での苦難、戦国大名の里見氏を支えた正木氏の支配など、中世の痕跡が市内の随所に残されます。

刻まれる近世の記憶

江戸幕府直轄牧の嶺岡牧が再興され、軍馬の育成と輸入牛による酪農が行われるようになりました。また、5代続く彫物大工の波の伊八が人々の願いを込めて社寺の装飾彫刻を制作しました。

長狭地域の信仰と伝統

稲作や漁業など自然の恵みに頼る生活を送る傍ら、人々は五穀豊穡や無病息災、大漁祈願を願い、祈りを捧げました。これらの信仰の心によって、祭りや行事が今に伝えられ、堂や社が維持されています。

黒潮の恵みがもたらす食文化と風習

太平洋に面する本市は、黒潮の大きな影響を受けています。その黒潮の流れに乗り相模国や伊豆諸島から動植物や食文化が当地に運ばれてきました。

「心豊かな未来を紡ぐ 鴨川の文化財」

基本方針	視点	課題	方針	取組の例	
知る	把握 共有 関心・学習	・地域で守り伝えられてきた文化財の把握調査が不十分です。 ・情報発信が不足しています。 ・地域を学ぶ機会が不足しています。など	・地域の文化財を把握するための調査 ・情報発信の強化 ・郷土資料館の機能を活用し、学ぶ機会を提供 など	1-1 文化財把握調査の実施 ■行政、専門機関 ●R8～17 未指定文化財について、類型・地区別に把握調査を行います。 1-7 情報発信事業 ■行政、所有者 ●R8～17 広報誌やホームページ、SNS を活用し、市内外への情報発信に努めます。 1-13 生涯学習活動の推進 ■行政、地域住民 ●R8～17 文化財や郷土の歴史などを学ぶ講座を実施します。	 1-13 地域を学ぶ歴史講座
守る	保存・継承 防災・防犯 地域	・文化財所有者や保存団体への支援が不十分です。 ・文化財を災害から守るための備えが不十分です。 ・文化財所有者や関係団体との連携が不十分です。など	・文化財の担い手育成 ・文化財所有者の防災・防犯意識の向上 ・郷土の歴史を生かした活動の支援 など	2-4 指定文化財の修理工事に対する支援 ■行政、所有者 ●R8～17 指定文化財の保存・活用を図るため、修理計画に基づく工事に対し、適切に支援します。 2-14 防災・防犯に関する意識向上 ■行政、所有者 ●R8～17 文化財所有者等に対し、文化財の防災・防犯に関する情報を毎年定期的に周知し、注意喚起していきます。また、講習会の開催について検討します。 2-21 文化財の保存管理の支援 ■行政、所有者、地域住民、関連団体 ●R11～17 文化財の景観保全のため、所有者や地域住民が行う除草や剪定などの管理活動を支援します。	 2-21 ボランティアによる史跡整備
活かす	活用 ブランド化 体制	・文化財の活用分野が限られています。 ・文化財のブランド化の取組が不足しています。 ・文化財保存・活用の体制整備が必要です。など	・文化財の観光資源としての有効活用 ・文化財のブランド化の推進 ・文化財保存・活用の人員・体制 など	3-1 歴史文化周遊ルート構築事業 ■行政、所有者、地域住民、関連団体 ●R11～17 商工団体や観光団体と連携し、歴史文化を巡る新たな周遊ルートを構築します。 3-7 鴨川市民遺産のブランド化 ■行政、関連団体 ●R8～17 鴨川市民遺産のブラッシュアップを図り、ブランド化を推進します。 3-9 文化財担当部署の体制整備 ■行政 ●R8～17 文化財に関する事務を担当する生涯学習課文化振興係の体制強化を図ります（専門職員の配置や技術の継承）。	 3-7 鴨川大山千枚田

公民館の再編に伴う今後の取組について

1 公民館再編の根拠となる計画等について

- (1) 鴨川市公共施設等総合管理計画（平成 29 年 2 月策定）
- 市内公共施設の延床面積 12 万 m²のうち 20%（3 万 m²）の削減をめざし、施設の複合化、統合・再編を検討する。
- (2) 鴨川市公共施設等個別施設計画（令和 3 年 3 月策定）
- 公民館は、併設されている出張所の状況を考慮しつつ、旧中学校区単位での集約・複合化等を検討する。
- (3) 鴨川市公民館等再編方針（令和 5 年 2 月策定）
- 早急に具体的な検討に取り組むべき方向性を示す短期方針と、将来的な方向性を示す長期方針を整理する。

2 検討による再編の方向性

区分	該当施設	短期方針	長期方針
耐震改修を行っていない施設	太海公民館 田原公民館 吉尾公民館（出張所）	廃止する。 ただし、出張所は移転して存続する。	—
各地区の中核となる施設（移転）	江見公民館（出張所）	移転して複合化を図り存続する。	存続する。
各地区の中核となる施設（既存）	中央公民館 大山公民館 天津小湊公民館	存続する。	学校など他の公共施設と複合化を図る。
中核施設以外の施設	曾呂公民館 東条公民館 西条公民館 主基公民館	分館化して当面存続する。	廃止する。

※ 公民館の分館は、職員を配置せずに貸館のみを行うものです。

3 再編の方向性の目標期間

短期方針	令和 7 年度末まで
長期方針	令和 14 年度末まで

4 再編方針

地区名	施設名	再編方針		(仮) 新公民館 (短期方針)
		短期方針	長期方針	
江見地区	江見公民館 (出張所)	存続 (移転複合化)	存続	江見地区公民館 (出張所)
	太海公民館	廃止	—	—
	曾呂公民館	分館化	廃止	江見地区公民館 曾呂分館
鴨川地区	中央公民館	存続	複合化	鴨川地区公民館
	東条公民館	分館化	廃止	鴨川地区公民館 東条分館
	西条公民館	分館化	廃止	鴨川地区公民館 西条分館
	田原公民館	廃止	—	—
長狭地区	大山公民館	存続	複合化	長狭地区公民館
	主基公民館	分館化	廃止	長狭地区公民館 主基分館
	吉尾公民館 (出張所)	廃止	—	— (出張所は移転存続)
天津小湊地区	天津小湊公民館	存続	複合化	天津小湊地区公民館

5 定期利用団体との調整経過

(1) 令和5年8月1日～5日 定期利用団体への説明会

全11公民館などを会場に、定期利用団体を対象に公民館等再編方針について説明した。

① 参加団体数(参加者数) 129 団体 (154 人)

② 質問数 36 件

- ・ 公民館の今後の廃止等の時期について 10 件
- ・ 活動場所の移動に関する調整や意向調査について 8 件
- ・ 今後の施設使用や荷物の移動について 7 件
- ・ 交通手段について 5 件
- ・ その他 6 件

(2) 令和5年9月～10月 移動先希望調査

令和7年度末をもって廃止の予定となっている3公民館の団体の割振先

① 太海公民館 (12 団体)

- ・ 新江見公民館へ 5 団体

- ・ 西条公民館へ 3 団体
 - ・ 中央公民館へ 4 団体
 - ② 田原公民館（13 団体）
 - ・ 西条公民館へ 8 団体
 - ・ 中央公民館へ 3 団体
 - ・ ふれあいセンター（調理室）へ 2 団体
 - ③ 吉尾公民館（11 団体）
 - ・ 主基公民館へ 5 団体
 - ・ 大山公民館へ 1 団体
 - ・ 西条公民館へ 2 団体
- ※ 3 団体は活動未定

6 再編に係る今後の主な予定

日程	内容
令和 7 年	
7 月 15 日	第 1 回社会教育委員会議での意見交換
8 月 22 日	定例教育委員会 8 月定例会で条例改正に係る議案を上程
8 月下旬	第 3 回鴨川市議会定例会（9 月議会）に条例改正に係る議案を上程（※）
10 月上旬	（議決後）公民館再編を市ホームページや公式 L I N E 等で周知開始
11 月 1 日	広報かもがわ（11 月 1 日号）で公民館再編を周知
11 月末	（仮称）江見公民館建築工事完了
12 月中旬	（仮称）江見公民館への引越作業開始（～令和 8 年 2 月末）
令和 8 年	
1 月下旬	（仮称）江見公民館外構工事完了
3 月上旬	（仮称）江見公民館開館準備開始
3 月 31 日	太海・田原・吉尾の 3 公民館が廃止
4 月 1 日	（仮称）江見公民館供用開始、8 公民館による運営開始

※ 諸事情により 12 月議会での議案上程になる場合があります。

7 公民館再編に伴う検討課題

- （１） 存続する公民館について、安全で快適な施設とすべく計画的な整備に努める必要がある。
- （２） 分館化する予定の公民館について、職員配置の必要性の有無を検討する必要がある。
- （３） 新たな（仮称）江見公民館をはじめ存続する公民館の利用促進をめざし、公民館教室等の充実など魅力ある生涯学習環境づくりに努める必要がある。

令和 8 年度以降の鴨川市二十歳の集いに係る記念品について

1 検討の背景

本市ではこれまで、鴨川市二十歳の集いの出席者への記念品として、「記念写真（プリント）」を贈呈してきた。

しかしながら近年、スマートフォンやタブレットの普及により、これら端末で閲覧ができるよう記念写真のデータ化を望む声がある。

また、デジタルカメラ機能の普及や充実により、写真の自撮り撮影が容易となっており、必ずしも業者による記念写真が求められている状況ではなくなっている。

以上の理由から、令和 8 年度以降について、本市の厳しい財政状況に鑑み、経費を抑えつつも出席者に喜ばれる記念品のあり方を、ゼロベースで検討する必要性が生じている。

2 鴨川市二十歳の集いの概要について（令和 6 年度実績）

- （1） 日時 令和 7 年 1 月 12 日（日）
- （2） 会場 鴨川シーワールド ロッキースタジアム（アシカショー）
※鴨川シーワールド会場の式典は 22 回目
- （3） 出席者数 161 人（対象者数 257 人：出席率 62.6%）

3 記念写真について（令和 6 年度実績）

- （1） 注文枚数 145 枚（出席者数の 9 割を見込む）
- （2） 受取枚数 135 枚（83.9%）
- （3） 経費 204,160 円（ワイド四つ切：1,408 円×145 枚）

4 近隣市町等の状況について（令和 6 年度実績）

- （1） 館山市 萬祝トートバッグ
- （2） 南房総市 図書「南房総市日本一おいしいご飯給食」・クリアファイル
- （3） 鋸南町 記念写真
- （4） その他 多機能ボールペン、名刺入れ、エコバッグ、クオカード、袱紗、タンブラー、タオルハンカチ、図書カード（※ ホームページの公開情報から抜粋）

令和 8 年度以降の安房地区社会教育振興大会の開催方法等について

1 安房地区社会教育振興大会の概要

(1) 目的

社会教育関係者が一堂に会し、教育講演を通し社会教育の今日的な課題の解決を目指すとともに、今後の安房地区における社会教育の一層の振興を図る。

(2) 令和 6 年度第 59 回大会実績

① 期日 令和 7 年 2 月 1 日（土）

② 会場 千葉県立南総文化ホール 小ホール

③ 内容

- ・ 開会行事 功労者表彰（吉尾公民館・今松きよ子用務員、太海公民館・曾根里奈事務員の 2 名が個人表彰を受章）
- ・ 教育講演 『小倉の流儀～心を育てる～』 U18 野球日本代表監督 小倉 全由 氏
- ・ 閉会行事 決議文採択

④ 本市出席者（4 名） 石田三示鴨川市社会教育委員議長、生涯学習課職員 3 名

2 安房地区社会教育振興大会の開催方法の検討について

(1) 検討の背景

従来から毎年開催してきた安房地域社会教育振興大会について、千葉県社会教育委員連絡協議会からの補助の終了、各市町や構成団体の変化に伴い、開催に係る改正案の検討を行う必要が生じた。

(2) 従来からの条件

① 客席条件 200 名程度の客席を有する会場

② 開催日 2 月第 1 週の土曜日

③ 講師招聘 10 万円程度の謝礼範囲

④ 予算 安房地区社会教育委員連絡協議会の当面の年間収入が 27 万円程度（市町負担金 22 万円、安房地区公民館連絡協議会負担金 5 万円）

(3) 検討事項及び鴨川市生涯学習課担当者回答（※ 他市町の回答については別紙 1 参照）

令和 7 年 3 月 11 日付け、安房地区社会教育委員連絡協議会議長名で、各市町社会教育委員担当者宛てに、検討事項への意見照会があった。

① 従来どおり、毎年開催とすべきかどうか。

⇒ 開催経費や事務局負担を考慮し、隔年での開催が良いと考える。

事務局を引き継いだ 2 年目の年度に開催したほうが、事務的にもスムーズに準備ができると思う。

よって、令和 7 年度は開催し、次の事務局から隔年での開催が良いと考える。

次年度の開催日として、令和 8 年 2 月 7 日（土）でも 2 月 1 日（土）でも現時点ではどちらでも構いません。

② 開催の場合には、会場を南総文化ホールとすべきかどうか。

⇒ 本市の施設に、南総文化ホールと同様の設備を備えたキャパを持つ施設がないため、本市が事務局の際には検討が必要となる。

③ 開催時の内容について、表彰＋講演＋冊子作成という内容で良いかどうか。

⇒ 現状の内容で問題なし。（アトラクションは、団体によっては費用が発生するのであれば必要ない。）

（４） 各市町社会教育委員への意向確認

令和７年度安房地区社会教育委員連絡協議会総会（令和７年５月１６日開催）において、社会教育振興大会の開催方法等についての方向性や考え方を、各市町の社会教育委員に確認してほしい旨、事務局から依頼があった。

今後は、各市町の教育委員会の意向も確認したうえで、第２回理事会（１１月開催予定）で検討する予定。

【館山市】

① 従来通り、毎年開催とすべきかどうか

⇒ 館山市が安房社教連事務局をもっていた令和6年度の試算によれば、今後毎年同程度の規模で開催することは不可能であり、隔年を検討すべきと考える。※【別紙2】参照

ただし、来年度（令和7年度）については、各市町から法令外負担金が入るため、開催すべきと考える。

② 開催の場合には、会場を文化ホールとすべきかどうか

⇒ 従来から、会場は南総文化ホールでないといけないという決まりはないので、他の会場でも構わない。

南総文化ホール以外の会場で行った事例としては、令和3年度に鋸南町が安房社教連事務局をもっていた際には、町が所有する鋸南町中央公民館で開催を予定していた。（振興大会自体は、コロナ禍で中止となっている。）

会場と併せて、日程についても再検討すべきだと考える。2月1週目は節分と重なることが多く、各市町長、各市町議会議員、県議の日程調整に影響が出る可能性が高い。

③ 開催時の内容について、表彰+講演+冊子作製という内容でよいかどうか

⇒ 内容は役員が検討すべきと考える。

令和5年度社教連・公連合同会議にて、石田三示副議長から「コロナ禍前に行っていたアトラクションは行わないのか」という意見が出ていた。

しかし、アトラクションはコロナ禍以前から、役員の中で行わなくても良い、という話が上がっていたようである。現在も予算がない中で、再開することは難しいと考える。

【鋸南町】

① 従来通り、毎年開催とすべきかどうか

⇒ 従来予算では今まで通りの開催が難しい旨、今回の検討に至ったと伺った。隔年開催で予算に余裕ができ、充実した内容で開催できるのであれば、隔年開催でよい。それ（2年）以上間が空いてしまうと、継続する上で前回のやり方を知っている人がいなくなってしまう可能性がある。

② 開催の場合には、会場を文化ホールとすべきかどうか

⇒ 場所、駐車場のことを考えると、南総文化ホールがベスト。三芳の農村センターは駐車場の問題がクリアできればOK。鋸南町中央公民館は、個人的にはここが一番良いが、（会場から）遠くなる人がいるので地理的に難しい。鴨川の施設も同様。

③ 開催時の内容について、表彰+講演+冊子作製という内容でよいかどうか

⇒ 内容は変えようがないので、これまで通りでよい。以前から思っていたが、表彰者については、職業としてかかわっている方は、表彰対象としなくてよいのではないかと考える。（会計年度含む市町の職員）

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
法令外	0	227,900	0	227,900		227,900		227,900		227,900
繰越	350,000	120,000	317,900	87,900	285,800	55,800	253,700	23,700	221,600	-8,400
振興大会	200,000	0	200,000	0	200,000	0	200,000	0	200,000	0
活動費	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
残	120,000	317,900	87,900	285,800	55,800	253,700	23,700	221,600	-8,400	189,500

偶数年実施

法令外	0	227,900	0	227,900	0	227,900		227,900		227,900
繰越	350,000	320,000	317,900	287,900	285,800	255,800	253,700	223,700	221,600	191,600
振興大会	0	200,000	0	200,000	0	200,000	0	200,000		200,000
活動費	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
残	320,000	317,900	287,900	285,800	255,800	253,700	223,700	221,600	191,600	189,500

奇数年実施

法令外	0	113,000	113,000	113,000	113,000	113,000	113,000	113,000	113,000	113,000
繰越	350,000	320,000	203,000	286,000	169,000	252,000	135,000	218,000	101,000	184,000
振興大会	0	200,000	0	200,000	0	200,000	0	200,000		200,000
活動費	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
残	320,000	203,000	286,000	169,000	252,000	135,000	218,000	101,000	184,000	67,000

1 / 2 とした場合

事務局	南房総	南房総	鴨川	鴨川	鋸南	鋸南	館山	館山	南房総	南房総
-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	-----	-----

Newsletter

No.29
March 2025

令和6年度 社会教育委員数調査の結果

(一社) 全国社会教育委員連合では、令和6年度「社会教育委員に関する調査」を、以下のとおり、実施いたしました。

○対 象：会員である次の社会教育委員連絡協議会等

(1) 都道府県社会教育委員連絡協議会等（東京都市町村社会教育委員連絡協議会含む） 48か所

(2) 政令指定都市社会教育委員連絡協議会等 20か所

○調査内容：(1)に対しては、①都道府県及び市町村の社会教育委員の人数、②市町村数及び社会教育委員を設置している市町村数
(2)に対しては社会教育委員の人数

○調査方法：調査票による調査（E-mailにて依頼及び回答）

○基 準 日：令和6(2024)年9月1日

○調査期間：令和6(2024)年9月25日依頼、同年10月21日回答期限

この調査結果が、次ページのとおり、まとめられました。

社会教育委員数は、都道府県では607人、市町村では17,968人、計18,575人でした。令和5年度よりも都道府県では9人増、市町村では159人減で、計150人の減でした。

また、全国の市町村数1,741のうち、社会教育委員を設置している市町村数(設置率)は1,630(96.2%)で、令和5年度と比べて7市町村の減(0.4ポイント減)でした。

令和5年度と比較して社会教育委員数が10名以上減少している7道府県社会教育委員連絡協議会事務局担当者に電話でヒアリングしたところ、「調査基準日時点で前期と次期の委嘱期間の間であったために0人とカウントしたところがある」、それ以外には「道府県内の個々の市町村によって社会教育委員の委嘱人数が1～2名減ったところがあり、結果的に道府県全体としては10名以上の減少となった」ことが理由だとわかりました。中には「委嘱委員数が増えた市町村もあったが県全体でまとめると10名以上の減少となった」というところもありました。

市町村における設置率は95%を超えているものの、社会教育委員数は全体として減少傾向にあると考えられます。全国社会教育委員連合では引き続きその理由等の実態把握につとめていきたいと考えています。

社会教育委員に関する調査結果（令和6年9月1日現在）

一般社団法人 全国社会教育委員連合調べ

会 員 名 （都道府県名）	社会教育委員の人数（単位：人）					都道府県内 区市町村数	社会教育 委員会議 設置数
	都道府県	市町村	計	（前年度計）	増減	東京都市町村及び政令指定都市は別集計して最下段に掲載	
北海道	15	1946	1,961	1,973	-12	178	178
青森県	7	333	340	343	-3	40	40
岩手県	15	448	463	466	-3	33	33
宮城県	15	331	346	345	1	34	34
秋田県	14	247	261	266	-5	25	25
山形県	14	390	404	410	-6	35	35
福島県	16	497	513	515	-2	59	59
茨城県	15	586	601	610	-9	44	44
栃木県	15	406	421	431	-10	25	25
群馬県	9	438	447	458	-11	35	35
埼玉県	19	823	842	847	-5	62	55
千葉県	2	616	618	630	-12	53	53
東京都	0	73	73	76	-3	33	11
神奈川県	0	323	323	330	-7	30	30
新潟県	17	327	344	349	-5	29	29
富山県	10	163	173	163	10	15	15
石川県	10	163	173	175	-2	19	19
福井県	10	182	192	189	3	17	17
山梨県	15	284	299	305	-6	27	20
長野県	9	557	566	572	-6	77	77
岐阜県	14	398	412	424	-12	42	40
静岡県	12	385	397	403	-6	33	33
愛知県	10	570	580	595	-15	53	51
三重県	7	278	285	290	-5	29	29
滋賀県	15	231	246	243	3	19	19
京都府	15	255	270	274	-4	25	25
大阪府	12	334	346	364	-18	41	36
兵庫県	15	366	381	387	-6	40	36

会 員 名 (都道府県名)	社会教育委員の人数 (単位：人)					都道府県内 区市町村数	社会教育 委員会議 設置数
	都道府県	市町村	計	(前年度計)	増減	東京都市町村及び政令指定都市は別集計して最下段に掲載	
奈良 県	14	423	437	440	-3	39	38
和歌山 県	12	253	265	265	0	30	29
鳥取 県	14	206	220	218	2	19	19
島根 県	12	201	213	215	-2	19	19
岡山 県	15	265	280	280	0	26	26
広島 県	15	285	300	309	-9	22	22
山口 県	15	261	276	279	-3	19	19
徳島 県	15	281	296	299	-3	24	23
香川 県	22	150	172	172	0	17	17
愛媛 県	10	235	245	246	-1	20	19
高知 県	11	316	327	334	-7	34	34
福岡 県	8	523	531	536	-5	58	58
佐賀 県	13	187	200	197	3	20	20
長崎 県	18	223	241	239	2	21	21
熊本 県	14	381	395	399	-4	44	44
大分 県	20	240	260	263	-3	18	18
宮崎 県	18	207	225	225	0	26	23
鹿児島 県	21	600	621	629	-8	43	43
沖縄 県	13	221	234	242	-8	41	35
小計	607	17,408	18,015	18,220	-205	1,692	1,630
東京都市町村	—	305	305	246	59	29	24
政令指定都市	—	255	255	259	-4	20	20
合 計	607	17,968	18,575	18,725	-150	1,741	1,674

令和 7 (2025) 年度 全国大会・地区大会のお知らせ

令和 7 (2025) 年度の「全国大会」と「地区大会」の予定は以下のとおりです。
 (令和 7 (2025) 年 3 月 26 日現在) 詳細については、大会を主管する都道府県・
 政令指定都市の社会教育委員連絡協議会事務局にお問い合わせください。
 社教連でも詳細が分かり次第、ホームページの「大会案内」を随時更新してい
 ますので、こちらをご覧ください。

		令和 7 (2025) 年度 開催地・日程・会場
全 国 大 会		岩手県盛岡市 10月29日(水)～31日(金) マリオス(盛岡市民文化ホール、盛岡地域交流センター)ほか
地 区 大 会	北海道	北海道今金町 11月7日(金) 今金町総合体育館
	東 北	岩手県盛岡市 10月29日(水)～31日(金) 全国大会と合同開催
	関東甲信越静	神奈川県横浜市 11月20日(木)～21日(金) 関内ホール大ホールほか
	東海北陸	岐阜県瑞穂市 10月3日(金) ココロかさなるCCNセンター、瑞穂市民センター
	近 畿	和歌山県和歌山市 9月5日(金) 和歌山県民文化会館、和歌山県自治会館
	中国・四国	山口県山口市 11月20日(木)～21日(金) 山口県総合保健会館ほか
	九 州	福岡県福岡市 11月13日(木)～14日(金) アクロス福岡
	政令指定都市	神戸市 10月下旬～11月下旬 オンライン会議(予定)

発 行：一般社団法人 全国社会教育委員連合(略称「社教連」)

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-1-6 日本弘道会ビル7階

電 話：03(6380)8540

F a x：03(6380)8541

E-mail：shakyoren@shakyoren.or.jp

http://www.shakyoren.or.jp/

発行日：令和 7 (2025) 年 3 月 2 6 日

編集人：常務理事・事務局長 稲葉 隆